

**【表紙】**

**【提出書類】** 有価証券報告書の訂正報告書

**【根拠条文】** 金融商品取引法第24条の2第1項

**【提出先】** 関東財務局長

**【提出日】** 平成23年12月26日

**【事業年度】** 第141期（自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日）

**【会社名】** オリンパス株式会社

**【英訳名】** OLYMPUS CORPORATION

**【代表者の役職氏名】** 代表取締役社長執行役員 高山 修一

**【本店の所在の場所】** 東京都渋谷区幡ヶ谷2丁目43番2号

**【電話番号】** 東京3340局2111番(代表)

**【事務連絡者氏名】** 総務部長 新本 政秀

**【最寄りの連絡場所】** 東京都新宿区西新宿2丁目3番1号 新宿モノリス

**【電話番号】** 東京3340局2111番(代表)

**【事務連絡者氏名】** 経理部長 大西 伸幸

**【縦覧に供する場所】** 株式会社東京証券取引所  
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

## 1 【有価証券報告書の訂正報告書の提出理由】

平成23年12月14日に提出いたしました第141期（自平成20年4月1日 至平成21年3月31日）有価証券報告書の訂正報告書の記載事項に一部誤りがありましたので、これを訂正するため有価証券報告書の訂正報告書を提出するものであります。

なお、連結財務諸表及び財務諸表の記載内容にかかる訂正箇所についてはXBRLの修正も行いましたので、併せて修正後のXBRL形式のデータ一式（表示情報ファイルを含む）を提出いたします。

## 2 【訂正事項】

### 1 有価証券報告書の訂正報告書の提出理由

#### 4. 影響金額

#### 第一部 企業情報

#### 第1 企業の概況

##### 1 主要な経営指標等の推移

#### 第2 事業の状況

##### 7 財政状態及び経営成績の分析

##### (2) 当連結会計年度の経営成績の分析

#### 第5 経理の状況

#### 1 連結財務諸表等

##### (1) 連結財務諸表

##### ② 連結損益計算書

##### ③ 連結株主資本等変動計算書

##### ④ 連結キャッシュ・フロー計算書

表示方法の変更

追加情報

注記事項

(連結貸借対照表関係)

(連結損益計算書関係)

(連結キャッシュ・フロー計算書関係)

(税効果会計関係)

(セグメント情報)

事業の種類別セグメント情報

所在地別セグメント情報

(1株当たり情報)

#### 2 財務諸表等

##### (1) 財務諸表

##### ① 貸借対照表

##### ② 損益計算書

##### ③ 株主資本等変動計算書

株主資本等変動計算書の欄外注記

注記事項

(貸借対照表関係)

(税効果会計関係)

##### ④ 附属明細表

有価証券明細表

その他

### 3【訂正箇所】

訂正箇所は\_線で示しております。

#### 1【有価証券報告書の訂正報告書の提出理由】

##### 4. 影響金額

(訂正前)

連結貸借対照表では、当社は訂正期間期首（平成18年4月1日）において、ファンドを連結することにより、当該損失117,298百万円の金額を期首利益剰余金から減額しています。

また、貸借対照表では同期首において、「関係会社投資」に対する損失見込額117,914百万円を期首剰余金から減額しています。

なお、上述の通り、損失の分離に利用された特定資産は、平成19年以降の複数の子会社の買収資金及びファイナンシャル・アドバイザーに支払った報酬や優先株の買戻資金の受け皿ファンドへの還流により回収されました。

(訂正後)

連結貸借対照表では、当社は訂正期間期首（平成18年4月1日）において、ファンドを連結することにより、当該損失118,352百万円の金額を期首利益剰余金から減額しています。

また、貸借対照表では同期首において、「関係会社投資」に対する損失見込額118,419百万円を期首剰余金から減額しています。

なお、上述の通り、損失の分離に利用された特定資産は、平成19年以降の複数の子会社の買収資金及びファイナンシャル・アドバイザーに支払った報酬や優先株の買戻資金の受け皿ファンドへの還流により回収されました。

## 第一部【企業情報】

### 第1【企業の概況】

#### 1【主要な経営指標等の推移】

(訂正前)

回次	第137期	第138期	第139期	第140期	第141期
決算年月	平成17年3月	平成18年3月	平成19年3月	平成20年3月	平成21年3月
(1) 連結経営指標等					
売上高 (百万円)	813,538	978,127	1,061,786	1,128,875	980,803
経常利益 (百万円)	10,204	<u>40,452</u>	78,346	97,312	25,679
当期純利益又は当期純損失(△) (百万円)	△11,827	<u>27,610</u>	46,962	54,625	△50,561
純資産額 (百万円)	240,837	<u>170,713</u>	224,951	244,281	110,907
総資産額 (百万円)	858,083	<u>886,736</u>	1,002,665	1,217,172	1,038,253
1株当たり純資産額 (円)	913.17	<u>631.27</u>	792.72	861.58	387.31
1株当たり当期純利益金額 又は当期純損失金額(△) (円)	△44.98	<u>102.43</u>	173.69	202.11	△188.85
潜在株式調整後 1株当たり当期純利益金額 (円)	—	—	—	202.07	—
自己資本比率 (%)	28.1	<u>18.2</u>	21.4	19.1	10.0
自己資本利益率 (%)	△4.8	<u>34.3</u>	24.3	24.4	△30.2
株価収益率 (倍)	—	<u>33.8</u>	23.2	14.9	—
営業活動による キャッシュ・フロー (百万円)	10,025	49,034	108,400	88,204	36,864
投資活動による キャッシュ・フロー (百万円)	△27,542	△81,755	△61,481	△274,104	△15,964
財務活動による キャッシュ・フロー (百万円)	60,015	77,200	2,192	134,401	△3,751
現金及び現金同等物 の期末残高 (百万円)	113,625	124,307	174,802	119,842	132,720
従業員数 (名)	30,339	33,022	32,958	35,772	36,503

回次		第137期	第138期	第139期	第140期	第141期
決算年月		平成17年 3 月	平成18年 3 月	平成19年 3 月	平成20年 3 月	平成21年 3 月
(2) 提出会社の経営指標等						
売上高	(百万円)	258,953	93,284	106,079	113,871	105,115
経常利益 又は経常損失 (△)	(百万円)	△1,555	6,294	7,899	37,517	5,701
当期純利益 又は当期純損失 (△)	(百万円)	1,584	2,414	5,907	31,163	△63,545
資本金	(百万円)	40,832	48,331	48,331	48,332	48,332
発行済株式総数	(千株)	264,472	271,283	271,283	271,283	271,283
純資産額	(百万円)	212,271	115,972	115,083	113,149	35,132
総資産額	(百万円)	389,945	393,928	451,429	639,752	572,078
1株当たり純資産額	(円)	804.96	428.85	425.73	418.70	131.49
1株当たり配当額 (内、1株当たり中間配当額)	(円)	15.00 (7.50)	22.00 (7.50)	35.00 (11.00)	40.00 (20.00)	20.00 (20.00)
1株当たり当期純利益金額 又は当期純損失金額 (△)	(円)	6.01	<u>8.62</u>	21.85	115.30	△237.35
潜在株式調整後 1株当たり当期純利益金額	(円)	—	—	—	—	—
自己資本比率	(%)	54.4	29.4	25.5	17.7	6.1
自己資本利益率	(%)	0.7	2.3	5.1	27.3	△85.7
株価収益率	(倍)	416.0	401.0	<u>184.5</u>	26.2	—
配当性向	(%)	249.6	254.9	160.2	34.7	—
従業員数	(名)	2,887	2,886	2,946	3,132	3,308

(訂正後)

回次	第137期	第138期	第139期	第140期	第141期
決算年月	平成17年 3月	平成18年 3月	平成19年 3月	平成20年 3月	平成21年 3月
(1) 連結経営指標等					
売上高 (百万円)	813,538	978,127	1,061,786	1,128,875	980,803
経常利益 (百万円)	10,204	<u>41,310</u>	78,346	97,312	25,679
当期純利益又は当期純損失(△) (百万円)	△11,827	<u>27,510</u>	46,962	54,625	△50,561
純資産額 (百万円)	240,837	<u>172,476</u>	224,951	244,281	110,907
総資産額 (百万円)	858,083	<u>888,619</u>	1,002,665	1,217,172	1,038,253
1株当たり純資産額 (円)	913.17	<u>637.79</u>	792.72	861.58	387.31
1株当たり当期純利益金額 又は当期純損失金額 (△) (円)	△44.98	<u>102.06</u>	173.69	202.11	△188.85
潜在株式調整後 1株当たり当期純利益金額 (円)	—	—	—	202.07	—
自己資本比率 (%)	28.1	<u>19.4</u>	21.4	19.1	10.0
自己資本利益率 (%)	△4.8	<u>18.6</u>	24.3	24.4	△30.2
株価収益率 (倍)	—	<u>33.9</u>	23.2	14.9	—
営業活動による キャッシュ・フロー (百万円)	10,025	49,034	108,400	88,204	36,864
投資活動による キャッシュ・フロー (百万円)	△27,542	△81,755	△61,481	△274,104	△15,964
財務活動による キャッシュ・フロー (百万円)	60,015	77,200	2,192	134,401	△3,751
現金及び現金同等物 の期末残高 (百万円)	113,625	124,307	174,802	119,842	132,720
従業員数 (名)	30,339	33,022	32,958	35,772	36,503

回次		第137期	第138期	第139期	第140期	第141期
決算年月		平成17年 3 月	平成18年 3 月	平成19年 3 月	平成20年 3 月	平成21年 3 月
(2) 提出会社の経営指標等						
売上高	(百万円)	258,953	93,284	106,079	113,871	105,115
経常利益 又は経常損失 (△)	(百万円)	△1,555	6,294	7,899	37,517	5,701
当期純利益 又は当期純損失 (△)	(百万円)	1,584	2,414	5,907	31,163	△63,545
資本金	(百万円)	40,832	48,331	48,331	48,332	48,332
発行済株式総数	(千株)	264,472	271,283	271,283	271,283	271,283
純資産額	(百万円)	212,271	115,972	115,083	113,149	35,132
総資産額	(百万円)	389,945	393,928	451,429	639,752	572,078
1株当たり純資産額	(円)	804.96	428.85	425.73	418.70	131.49
1株当たり配当額 (内、1株当たり中間配当額)	(円)	15.00 (7.50)	22.00 (7.50)	35.00 (11.00)	40.00 (20.00)	20.00 (20.00)
1株当たり当期純利益金額 又は当期純損失金額 (△)	(円)	6.01	<u>8.63</u>	21.85	115.30	△237.35
潜在株式調整後 1株当たり当期純利益金額	(円)	—	—	—	—	—
自己資本比率	(%)	54.4	29.4	25.5	17.7	6.1
自己資本利益率	(%)	0.7	2.3	5.1	27.3	△85.7
株価収益率	(倍)	416.0	401.0	<u>184.4</u>	26.2	—
配当性向	(%)	249.6	254.9	160.2	34.7	—
従業員数	(名)	2,887	2,886	2,946	3,132	3,308

## 第2【事業の状況】

### 7【財政状態及び経営成績の分析】

#### (2) 当連結会計年度の経営成績の分析

(訂正前)

当連結会計年度における連結売上高は9,808億3百万円と前連結会計年度に比較して1,480億72百万円の減収となりました。医療事業の売上高は増加したものの、期後半における世界的な景気悪化の影響や円高の急速な進行等により、減収となりました。

営業利益は、為替の影響および映像事業の減収、ジャイラス社との経営統合やその他の連結子会社に関する償却費等の増加により、427億22百万円と前連結会計年度に比較して701億4百万円の減益となりました。

経常利益も、256億79百万円と前連結会計年度に比較して695億85百万円の減益となりました。

当期純損失は、時価が著しく下落した株式の投資有価証券評価損および当社子会社株式について関係会社株式評価損を計上したことに伴う当該子会社に係るのれんの一括償却等の特別損失を205億18百万円計上したほか、法人税等が318億50百万円発生したこと等により、492億21百万円となりました。

(訂正後)

当連結会計年度における連結売上高は9,808億3百万円と前連結会計年度に比較して1,480億72百万円の減収となりました。医療事業の売上高は増加したものの、期後半における世界的な景気悪化の影響や円高の急速な進行等により、減収となりました。

営業利益は、為替の影響および映像事業の減収、ジャイラス社との経営統合やその他の連結子会社に関する償却費等の増加により、427億22百万円と前連結会計年度に比較して701億4百万円の減益となりました。

経常利益も、256億79百万円と前連結会計年度に比較して716億33百万円の減益となりました。

当期純損失は、時価が著しく下落した株式の投資有価証券評価損および当社子会社株式について関係会社株式評価損を計上したことに伴う当該子会社に係るのれんの一括償却等の特別損失を205億18百万円計上したほか、法人税等が325億25百万円発生したこと等により、505億61百万円となりました。

## 第5【経理の状況】

### 1【連結財務諸表等】

#### (1)【連結財務諸表】

#### ②【連結損益計算書】

(訂正前)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)
(省略)		
営業外費用		
支払利息	13,905	16,192
持分法による投資損失	1,224	1,704
<u>投資事業組合持分損失</u>	<u>2,893</u>	<u>—</u>
その他	<u>6,500</u>	10,738
営業外費用合計	24,522	28,634
(省略)		
特別損失		
減損損失	1,093	※5 1,815
投資有価証券売却損	—	1,053
投資有価証券評価損	2,211	16,192
のれん償却額	—	※6 20,518
ファンド関連損失	※7 <u>6,940</u>	※7 1,755
貸倒引当金繰入額	—	※8 4,763
特別損失合計	10,245	46,096

(省略)

(訂正後)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)
(省略)		
営業外費用		
支払利息	13,905	16,192
持分法による投資損失	1,224	1,704
その他	<u>9,393</u>	10,738
営業外費用合計	24,522	28,634
(省略)		
特別損失		
減損損失	※5 1,093	※5 1,815
投資有価証券売却損	—	1,053
投資有価証券評価損	2,211	16,192
のれん償却額	—	※6 20,518
ファンド関連損失	※7 <u>6,941</u>	※7 1,755
貸倒引当金繰入額	—	※8 4,763
特別損失合計	10,245	46,096

(省略)

③【連結株主資本等変動計算書】

(訂正前)

(単位：百万円)

	前連結会計年度		当連結会計年度	
	(自 至	平成19年4月1日 平成20年3月31日)	(自 至	平成20年4月1日 平成21年3月31日)
(省略)				
純資産合計				
前期末残高		224,951		<u>244,280</u>
在外子会社の会計処理の変更に伴う増減		—		1,567
当期変動額				
剰余金の配当		△11,893		△10,749
連結除外に伴う剰余金増加		387		—
当期純利益又は当期純損失(△)		54,625		△50,561
英国子会社の退職給付債務処理額		△465		—
米国子会社の退職給付債務処理額		697		△3,418
自己株式の取得		△370		△10,240
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)		△23,652		△59,973
当期変動額合計		19,329		△134,941
当期末残高		244,281		110,907

(省略)

(訂正後)

(単位：百万円)

	前連結会計年度		当連結会計年度	
	(自 至	平成19年4月1日 平成20年3月31日)	(自 至	平成20年4月1日 平成21年3月31日)
(省略)				
純資産合計				
前期末残高		224,951		<u>244,281</u>
在外子会社の会計処理の変更に伴う増減		—		1,567
当期変動額				
剰余金の配当		△11,893		△10,749
連結除外に伴う剰余金増加		387		—
当期純利益又は当期純損失(△)		54,625		△50,561
英国子会社の退職給付債務処理額		△465		—
米国子会社の退職給付債務処理額		697		△3,418
自己株式の取得		△370		△10,240
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)		△23,652		△59,973
当期変動額合計		19,329		△134,941
当期末残高		244,281		110,907

(省略)

## ④【連結キャッシュ・フロー計算書】

(訂正前)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	91,179	<u>△20,384</u>
減価償却費	37,497	44,594
減損損失	1,093	1,815
のれん償却額	7,899	37,881
退職給付引当金の増減額(△は減少)	893	9,003
前払年金費用の増減額(△は増加)	△8,757	△8,853
製品保証引当金の増減額(△は減少)	1,504	366
受取利息及び受取配当金	△4,157	△3,427
支払利息	13,905	16,192
持分法による投資損益(△は益)	1,224	1,704
持分変動損益(△は益)	△1,909	—
関係会社株式売却損益(△は益)	△312	—
投資有価証券評価損益(△は益)	<u>2,210</u>	<u>16,191</u>
売上債権の増減額(△は増加)	△3,959	16,794
たな卸資産の増減額(△は増加)	△14,316	6,528
仕入債務の増減額(△は減少)	△9,230	△14,340
未払金の増減額(△は減少)	15,932	△5,669
未払費用の増減額(△は減少)	△31	△12,618
ファンド関連損失(△は益)	<u>6,942</u>	1,755
貸倒引当金の増減額	—	4,763
その他	<u>2,323</u>	<u>△1,313</u>
小計	<u>139,931</u>	<u>90,982</u>
利息及び配当金の受取額	4,114	3,439
利息の支払額	△13,864	△16,139
ファンド資金の流出	—	△4,763
ファンド関連費用の支払額	△802	—
法人税等の支払額	△41,175	△36,655
営業活動によるキャッシュ・フロー	<u>88,204</u>	<u>36,864</u>
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	<u>△38,956</u>	△5,626
定期預金の払戻による収入	6,775	3,440
有価証券の売却による収入	2,357	—
有形固定資産等の取得による支出	△47,953	—
有形固定資産の取得による支出	—	△43,829
有形固定資産の売却による収入	2,306	—
無形固定資産の取得による支出	—	△5,617
投資有価証券の取得による支出	△12,885	△5,332
投資有価証券の売却及び償還による収入	7,293	3,687
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	※2 △202,627	△128
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による支出	—	△123
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入	197	—
連結子会社株式の追加取得による支出	△8	—
子会社株式の取得による支出	—	△21,379
連結子会社株式売却による収入	608	—
貸付けによる支出	△9,912	△1,531
貸付金の回収による収入	1,544	3,073

(単位：百万円)

	前連結会計年度		当連結会計年度	
	(自	平成19年4月1日	(自	平成20年4月1日
	至	平成20年3月31日)	至	平成21年3月31日)
ファンドへの資金移動		△47,804		△19,012
ファンド資産の資金化		<u>65,000</u>		<u>76,614</u>
その他		△39		△203
投資活動によるキャッシュ・フロー		<u>△274,104</u>		<u>△15,964</u>
財務活動によるキャッシュ・フロー				
短期借入金の純増減額 (△は減少)		152,797		△218,220
長期借入れによる収入		37,097		259,719
長期借入金の返済による支出		△45,064		△33,603
社債の発行による収入		100		45,166
社債の償還による支出		△94		△35,199
少数株主からの払込みによる収入		1,917		147
自己株式の取得による支出		—		△10,240
配当金の支払額		△11,893		△10,749
少数株主への配当金の支払額		△88		△114
その他		△371		△658
財務活動によるキャッシュ・フロー		<u>134,401</u>		<u>△3,751</u>
現金及び現金同等物に係る換算差額		△4,405		△4,435
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)		<u>△55,904</u>		<u>12,714</u>
現金及び現金同等物の期首残高		174,802		119,842
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	※3	1,181		—
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額		△237		△6
非連結子会社との合併に伴う現金及び現金同等物の増加額		—		170
現金及び現金同等物の期末残高	※1	<u>119,842</u>	※1	<u>132,720</u>

(訂正後)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 平成19年 4月 1日 至 平成20年 3月 31日)	当連結会計年度 (自 平成20年 4月 1日 至 平成21年 3月 31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	91,179	<u>△20,383</u>
減価償却費	37,497	44,594
減損損失	1,093	1,815
のれん償却額	7,899	37,881
退職給付引当金の増減額(△は減少)	893	9,003
前払年金費用の増減額(△は増加)	△8,757	△8,853
製品保証引当金の増減額(△は減少)	1,504	366
受取利息及び受取配当金	△4,157	△3,427
支払利息	13,905	16,192
持分法による投資損益(△は益)	1,224	1,704
持分変動損益(△は益)	△1,909	—
関係会社株式売却損益(△は益)	△312	—
投資有価証券評価損益(△は益)	<u>2,211</u>	<u>16,192</u>
売上債権の増減額(△は増加)	△3,959	16,794
たな卸資産の増減額(△は増加)	△14,316	6,528
仕入債務の増減額(△は減少)	△9,230	△14,340
未払金の増減額(△は減少)	15,932	△5,669
未払費用の増減額(△は減少)	△31	△12,618
<u>ファンド関連損失</u>	<u>6,941</u>	1,755
<u>ファンド関連貸倒引当金の増減額(△は減少)</u>	—	4,763
その他	<u>2,325</u>	<u>△1,315</u>
小計	<u>139,931</u>	<u>90,982</u>
利息及び配当金の受取額	4,114	3,439
利息の支払額	△13,864	△16,139
ファンド資金の流出	—	<u>※4</u> △4,763
ファンド関連費用の支払額	<u>※5</u> △802	—
法人税等の支払額	△41,175	△36,655
営業活動によるキャッシュ・フロー	<u>88,204</u>	<u>36,864</u>
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	<u>△3,956</u>	△5,626
定期預金の払戻による収入	6,775	3,440
有価証券の売却による収入	2,357	—
有形固定資産等の取得による支出	△47,953	—
有形固定資産の取得による支出	—	△43,829
有形固定資産の売却による収入	2,306	—
無形固定資産の取得による支出	—	△5,617
投資有価証券の取得による支出	△12,885	△5,332
投資有価証券の売却及び償還による収入	7,293	3,687
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	<u>※2</u> △202,627	△128
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による支出	—	△123
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入	197	—
連結子会社株式の追加取得による支出	△8	—
子会社株式の取得による支出	—	△21,379
連結子会社株式売却による収入	608	—
貸付けによる支出	△9,912	△1,531
貸付金の回収による収入	1,544	3,073

(単位：百万円)

	前連結会計年度		当連結会計年度	
	(自 至	平成19年4月1日 平成20年3月31日)	(自 至	平成20年4月1日 平成21年3月31日)
ファンドへの資金移動	※6	△47,804	※6	△19,012
ファンド資産の資金化	※7	<u>30,000</u>	※7	<u>76,615</u>
その他		△39		△203
投資活動によるキャッシュ・フロー		<u>△274,104</u>		<u>△15,964</u>
財務活動によるキャッシュ・フロー				
短期借入金の純増減額 (△は減少)		152,797		△218,220
長期借入れによる収入		37,097		259,719
長期借入金の返済による支出		△45,064		△33,603
社債の発行による収入		100		45,166
社債の償還による支出		△94		△35,199
少数株主からの払込みによる収入		1,917		147
自己株式の取得による支出		—		△10,240
配当金の支払額		△11,893		△10,749
少数株主への配当金の支払額		△88		△114
その他		△371		△658
財務活動によるキャッシュ・フロー		<u>134,401</u>		<u>△3,751</u>
現金及び現金同等物に係る換算差額		△4,405		△4,435
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)		<u>△55,904</u>		<u>12,714</u>
現金及び現金同等物の期首残高		174,802		119,842
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	※3	1,181		—
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額		△237		△6
非連結子会社との合併に伴う現金及び現金同等物の増加額		—		170
現金及び現金同等物の期末残高	※1	<u>119,842</u>	※1	<u>132,720</u>

【表示方法の変更】

(訂正前)

<p>前連結会計年度 (自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)</p>	<p>当連結会計年度 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)</p>
<p>(連結貸借対照表)</p> <p>1 前連結会計年度まで、流動負債の「その他」に含めて表示していた未払金は、金額の重要性が増したため、当連結会計年度においては、「未払金」として独立区分掲記しています。なお、前連結会計年度の「未払金」は、39,736百万円です。</p> <p>2 前連結会計年度まで、固定負債の「その他」に含めて表示していた繰延税金負債は、金額の重要性が増したため、当連結会計年度においては、「繰延税金負債」として独立区分掲記しています。なお、前連結会計年度の「繰延税金負債」は、8,773百万円です。</p>	<p>(連結貸借対照表)</p> <p>1 「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則等の一部を改正する内閣府令」(平成20年8月7日内閣府令第50号)が適用となることに伴い、前連結会計年度において、「たな卸資産」として掲記されていたものは、当連結会計年度から「商品及び製品」「仕掛品」「原材料及び貯蔵品」に区分掲記しています。なお、前連結会計年度の「たな卸資産」に含まれる「商品及び製品」「仕掛品」「原材料及び貯蔵品」は、それぞれ65,229百万円、26,606百万円、18,544百万円です。</p> <p>2 前連結会計年度まで、流動資産の「その他」に含めて表示していたリース債権及びリース投資資産は、金額の重要性が増したため、当連結会計年度においては、「リース債権及びリース投資資産」として独立区分掲記しています。なお、前連結会計年度の「リース債権及びリース投資資産」は、6,015百万円です。</p>
<p>(連結損益計算書)</p> <p><u>前連結会計年度において営業外費用の「その他」に含めて表示していた投資事業組合持分損失は、金額の重要性が増したため、当連結会計年度においては、「投資事業組合持分損失」として独立区分掲記しています。なお、前連結会計年度の「投資事業組合持分損失」は、463百万円です。</u></p>	<p>(連結損益計算書)</p> <p><u>前連結会計年度まで区分掲記していた「投資事業組合持分損失」(当連結会計年度は200百万円)は、金額の重要性が乏しくなったため、当連結会計年度より営業外費用の「その他」に含めて表示しています。</u></p>
<p>(連結キャッシュ・フロー計算書)</p> <p>1 前連結会計年度まで、営業活動によるキャッシュ・フローの「その他の営業活動」に含めて表示していた未払金の増加額は、金額の重要性が増したため、当連結会計年度においては、「未払金の増加額」として独立区分掲記しています。なお、前連結会計年度の「未払金の増加額」は、8,271百万円です。</p> <p>2 前連結会計年度まで、投資活動によるキャッシュ・フローの「その他の投資活動」に含めて表示していた貸付けによる支出及び貸付金の回収による収入は、金額の重要性が増したため、当連結会計年度においては、それぞれ「貸付けによる支出」、「貸付金の回収による収入」として独立区分掲記しています。なお、前連結会計年度の「貸付けによる支出」は768百万円、「貸付金の回収による収入」は544百万円です。</p>	<p>(連結キャッシュ・フロー計算書)</p> <p>1 前連結会計年度まで区分掲記していた投資活動によるキャッシュ・フローの「有価証券の売却による収入」(当連結会計年度は3百万円)は、金額の重要性が乏しくなったため、当連結会計年度より「その他」に含めて表示しています。</p> <p>2 前連結会計年度において、投資活動によるキャッシュ・フローの「有形固定資産等の取得による支出」として掲記されていたものは、EDINETへのXBRL導入に伴い連結財務諸表の比較可能性を向上するため、当連結会計年度より「有形固定資産の取得による支出」、「無形固定資産の取得による支出」に区分掲記しています。なお、前連結会計年度に含まれる「有形固定資産の取得による支出」、「無形固定資産の取得による支出」は、それぞれ42,129百万円、5,824百万円です。</p> <p>3 前連結会計年度まで区分掲記していた投資活動によるキャッシュ・フローの「有形固定資産の売却による収入」(当連結会計年度は323百万円)は、金額の重要性が乏しくなったため、当連結会計年度より「その他」に含めて表示しています。</p>

(訂正後)

前連結会計年度 (自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)
<p>(連結貸借対照表)</p> <p>1 前連結会計年度まで、流動負債の「その他」に含めて表示していた未払金は、金額の重要性が増したため、当連結会計年度においては、「未払金」として独立区分掲記しています。なお、前連結会計年度の「未払金」は、39,736百万円です。</p> <p>2 前連結会計年度まで、固定負債の「その他」に含めて表示していた繰延税金負債は、金額の重要性が増したため、当連結会計年度においては、「繰延税金負債」として独立区分掲記しています。なお、前連結会計年度の「繰延税金負債」は、8,773百万円です。</p> <p>(連結キャッシュ・フロー計算書)</p> <p>1 前連結会計年度まで、営業活動によるキャッシュ・フローの「その他の営業活動」に含めて表示していた未払金の増加額は、金額の重要性が増したため、当連結会計年度においては、「未払金の増加額」として独立区分掲記しています。なお、前連結会計年度の「未払金の増加額」は、8,271百万円です。</p> <p>2 前連結会計年度まで、投資活動によるキャッシュ・フローの「その他の投資活動」に含めて表示していた貸付けによる支出及び貸付金の回収による収入は、金額の重要性が増したため、当連結会計年度においては、それぞれ「貸付けによる支出」、「貸付金の回収による収入」として独立区分掲記しています。なお、前連結会計年度の「貸付けによる支出」は768百万円、「貸付金の回収による収入」は544百万円です。</p>	<p>(連結貸借対照表)</p> <p>1 「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則等の一部を改正する内閣府令」(平成20年8月7日内閣府令第50号)が適用となることに伴い、前連結会計年度において、「たな卸資産」として掲記されていたものは、当連結会計年度から「商品及び製品」「仕掛品」「原材料及び貯蔵品」に区分掲記しています。なお、前連結会計年度の「たな卸資産」に含まれる「商品及び製品」「仕掛品」「原材料及び貯蔵品」は、それぞれ65,229百万円、26,606百万円、18,544百万円です。</p> <p>2 前連結会計年度まで、流動資産の「その他」に含めて表示していたリース債権及びリース投資資産は、金額の重要性が増したため、当連結会計年度においては、「リース債権及びリース投資資産」として独立区分掲記しています。なお、前連結会計年度の「リース債権及びリース投資資産」は、6,015百万円です。</p> <p>(連結キャッシュ・フロー計算書)</p> <p>1 前連結会計年度まで区分掲記していた投資活動によるキャッシュ・フローの「有価証券の売却による収入」(当連結会計年度は3百万円)は、金額の重要性が乏しくなったため、当連結会計年度より「その他」に含めて表示しています。</p> <p>2 前連結会計年度において、投資活動によるキャッシュ・フローの「有形固定資産等の取得による支出」として掲記されていたものは、EDINETへのXBRL導入に伴い連結財務諸表の比較可能性を向上するため、当連結会計年度より「有形固定資産の取得による支出」、「無形固定資産の取得による支出」に区分掲記しています。なお、前連結会計年度に含まれる「有形固定資産の取得による支出」、「無形固定資産の取得による支出」は、それぞれ42,129百万円、5,824百万円です。</p> <p>3 前連結会計年度まで区分掲記していた投資活動によるキャッシュ・フローの「有形固定資産の売却による収入」(当連結会計年度は323百万円)は、金額の重要性が乏しくなったため、当連結会計年度より「その他」に含めて表示しています。</p>

【追加情報】

(訂正前)

<p>前連結会計年度 (自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)</p>	<p>当連結会計年度 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)</p>
<p>(今後の状況)</p> <p>平成23年11月8日の当社の有価証券投資等の損失計上の先送りの発表の結果、国内及び海外（英国、米国を含む）の捜査当局、監督機関その他の公的機関の調査が開始されており、これらの調査により有価証券報告書等提出日の翌日以後新たな事実が判明した場合には、連結財務諸表及び個別財務諸表を訂正する場合があります。更に、当社の不適切な財務報告の結果、当社に対して当社米国預託証券の保有者が訴訟を提起しており、様々な株主及び株主グループが当社への損害賠償を求める、あるいは訴訟を起こすおそれがあります。</p> <p>(ファンド運用資産)</p> <p>連結貸借対照表上、受け皿ファンドが保有する資産を「ファンド運用資産」として一括表示しています。これは、当社の行う通常の投資とは異なり、損失の分離及び解消取引に係る一連のスキームに基づき一体運用されたものであるためです。訂正報告書の提出理由に記載されているとおり、過去の含み損失の分離及びその解消取引の経緯につきまして、複数名の役員が把握していましたが、第三者委員会による調査報告書の指摘及び社内調査の結果、各受け皿ファンドの法的形式及び運用主体並びに損失の分離時点以降各受け皿ファンドの清算までの期間に係る具体的な運用資産、評価額等に関する情報が十分に管理されていないことが判明しました。このため、損失の分離及び解消スキームに関係していた外部関係者から会計情報の提供を受け、訂正報告書の作成を行っています。</p> <p>(Gyrus Group PLC等への資本参加)</p> <p>当連結会計年度に資本参加したGyrus Group PLC等については、当連結会計年度末において取得原価の配分が完了していないため、入手可能な合理的な情報に基づき、暫定的な会計処理を行っています。また、買収契約に関連して従業員に対するインセンティブプラン等があり、追加の支払が生じる可能性があります。</p>	<p>(今後の状況)</p> <p>同左</p> <p>(ファンド運用資産)</p> <p>同左</p>

(訂正後)

前連結会計年度 (自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)
<p>(今後の状況)</p> <p>平成23年11月8日の当社の有価証券投資等の損失計上の先送りの発表の結果、国内及び海外（英国、米国を含む）の捜査当局、監督機関その他の公的機関の調査が開始されており、これらの調査により有価証券報告書の<u>訂正報告書</u>提出日の翌日以後新たな事実が判明した場合には、連結財務諸表を訂正する場合があります。更に、当社の不適切な財務報告の結果、当社に対して当社米国預託証券の保有者が訴訟を提起しており、様々な株主及び株主グループが当社への損害賠償を求める、あるいは訴訟を起こすおそれがあります。</p> <p>(ファンド運用資産)</p> <p>当社は1990年代頃から有価証券投資、デリバティブ取引等にかかる多額な損失を抱え、その損失計上を先送りするため、平成12年3月期以降、<u>含み損の生じた金融資産・デリバティブ取引等を譲り受ける連結対象外の受け皿となる複数のファンド（以下、「受け皿ファンド」という。）に分離しました。</u>連結貸借対照表上、受け皿ファンドが保有する資産を「ファンド運用資産」として一括表示しています。これは、当社の行う通常の投資とは異なり、損失の分離及び解消取引に係る一連のスキームに基づき一体運用されたものであるためです。訂正報告書の提出理由に記載されているとおり、過去の含み損失の分離及びその解消取引の経緯について、複数名の役員が把握していましたが、第三者委員会による調査報告書の指摘及び社内調査の結果、各受け皿ファンドの法的形式及び運用主体並びに損失の分離時点以降各受け皿ファンドの清算までの期間に係る具体的な運用資産、評価額等に関する情報が十分に管理されていないことが判明しました。このため、損失の分離及び解消スキームに関係していた外部関係者から会計情報の提供を受け、訂正報告書の作成を行っています。</p> <p>(Gyrus Group PLC等への資本参加)</p> <p>当連結会計年度に資本参加したGyrus Group PLC等については、当連結会計年度末において取得原価の配分が完了していないため、入手可能な合理的な情報に基づき、暫定的な会計処理を行っています。また、買収契約に関連して従業員に対するインセンティブプラン等があり、追加の支払が生じる可能性があります。</p>	<p>(今後の状況)</p> <p>同左</p> <p>(ファンド運用資産)</p> <p>同左</p> <p><u>(Gyrus Group Limitedへの投資について)</u> <u>前連結会計年度に資本参加したGyrus Group Limited(旧Gyrus Group PLC)等の投資について、手数料等の支出額が最終的に決定し取得原価の配分が完了したため、暫定的な会計処理を確定させました。</u></p>

【注記事項】

(連結貸借対照表関係)

(訂正前)

前連結会計年度 (平成20年3月31日現在)	当連結会計年度 (平成21年3月31日現在)
<p>※5 ファンドが保有する資産を「ファンド運用資産」として一括表示しています。これは、当社の行う通常の投資とは異なり、一連のスキームに基づき一体運用されたものであるためです。当該「ファンド運用資産」には主に預け金、投資有価証券が含まれていますが、訂正報告書の提出理由に記載されており、関連資料等が十分に管理されていなかったことからスキームに関係していた外部関係者から会計情報の提供を受けて訂正報告書の作成を行っています。</p>	<p>※5 同左</p> <p>※6 貸倒引当金のうち4,763百万円は連結の範囲に記載のあるファンドに関連した支払手数料のうち過大なものとして投資その他の資産の「その他」に計上された長期未収金4,763百万円に対する回収不能見込額であります。なお、当該支払手数料は、複数のファンドの外部協力者に支払われたものですが、合意されたものではないため当社はファンドの外部協力者に対して請求を行う予定です。</p>

(訂正後)

前連結会計年度 (平成20年3月31日現在)	当連結会計年度 (平成21年3月31日現在)
<p>※5 <u>受け皿</u>ファンドが保有する資産を「ファンド運用資産」として一括表示しています。これは、当社の行う通常の投資とは異なり、一連のスキームに基づき一体運用されたものであるためです。当該「ファンド運用資産」には主に預け金、投資有価証券が含まれていますが、訂正報告書の提出理由に記載されており、関連資料等が十分に管理されていなかったことからスキームに関係していた外部関係者から会計情報の提供を受けて訂正報告書の作成を行っています。</p>	<p>※5 同左</p> <p>※6 貸倒引当金のうち4,763百万円は連結の範囲に記載のある<u>受け皿</u>ファンドに関連した支払手数料のうち過大なものとして投資その他の資産の「その他」に計上された長期未収金4,763百万円に対する回収不能見込額であります。なお、当該支払手数料は、複数の<u>受け皿</u>ファンドの外部協力者に支払われたものですが、合意されたものではないため当社は<u>受け皿</u>ファンドの外部協力者に対して請求を行う予定です。</p>

## (連結損益計算書関係)

(訂正前)

前連結会計年度 (自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)																				
<p>※7 特別損失に計上された「ファンド関連損失」<u>6,940</u>百万円は、<u>ファンド資産の運用</u>に関する支払利息、支払手数料等であります。</p>	<p>※5 以下の資産グループについて減損損失を計上しています。</p> <table border="1" data-bbox="805 336 1385 596"> <thead> <tr> <th>用途</th> <th>種類</th> <th>場所</th> <th>減損損失 (百万円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">その他事業 資産</td> <td>のれん</td> <td rowspan="2">東京都他</td> <td>721</td> </tr> <tr> <td>土地等</td> <td>252</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">情報通信事 業資産</td> <td>のれん</td> <td rowspan="2">東京都他</td> <td>365</td> </tr> <tr> <td>ソフトウェア等</td> <td>477</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td></td> <td></td> <td>1,815</td> </tr> </tbody> </table> <p>事業資産においては主として事業の種類別セグメントの区分ごとに、遊休資産においては個別単位に、資産をグルーピングしています。</p> <p>事業資産については、経営環境の変化により将来キャッシュ・フローの見積期間にわたって回収可能性が認められなくなったため、帳簿価額を回収可能価額まで減額しています。なお、回収可能価額は、使用価値により測定しており、将来キャッシュ・フローを11%で割り引いて算定しています。</p> <p>※7 特別損失に計上された「ファンド関連損失」1,755百万円は、<u>ファンド資産の運用</u>に関する支払利息、支払手数料等であります。</p>	用途	種類	場所	減損損失 (百万円)	その他事業 資産	のれん	東京都他	721	土地等	252	情報通信事 業資産	のれん	東京都他	365	ソフトウェア等	477	合計			1,815
用途	種類	場所	減損損失 (百万円)																		
その他事業 資産	のれん	東京都他	721																		
	土地等		252																		
情報通信事 業資産	のれん	東京都他	365																		
	ソフトウェア等		477																		
合計			1,815																		

(訂正後)

前連結会計年度 (自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)				当連結会計年度 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)			
※5 以下の資産グループについて減損損失を計上しています。				※5 以下の資産グループについて減損損失を計上しています。			
用途	種類	場所	減損損失 (百万円)	用途	種類	場所	減損損失 (百万円)
ライフサイ エンス事業 資産	のれん	ミュンヘン ドイツ	1,058	その他事業 資産	のれん 土地等	東京都他	721 252
遊休資産	建物等	東京都他	35	情報通信事 業資産	のれん ソフトウェア等	東京都他	365 477
合計			1,093	合計			1,815
<p>事業資産においては事業の種類別セグメントの区分ごとに、遊休資産においては個別単位に、資産をグルーピングしている。</p> <p>事業資産については、経営環境の変化により将来キャッシュ・フローの見積期間にわたって回収可能性が認められなくなったため、帳簿価額を回収可能価額まで減額している。なお、回収可能価額は、使用価値により測定しており、将来キャッシュ・フローを15%で割り引いて算定している。</p> <p>また、遊休資産については、帳簿価額に対し時価が著しく下落しているため、帳簿価額を回収可能価額まで減額している。なお当資産グループの回収可能価額は正味売却価額により測定しており、売却予定価額より売却諸費用見積額を控除する方法により評価している。</p>				<p>事業資産においては主として事業の種類別セグメントの区分ごとに、遊休資産においては個別単位に、資産をグルーピングしています。</p> <p>事業資産については、経営環境の変化により将来キャッシュ・フローの見積期間にわたって回収可能性が認められなくなったため、帳簿価額を回収可能価額まで減額しています。なお、回収可能価額は、使用価値により測定しており、将来キャッシュ・フローを11%で割り引いて算定しています。</p>			
※7 特別損失に計上された「ファンド関連損失」6,941百万円は、受け皿ファンドの資産運用に関する支払利息、支払手数料等であります。				※7 特別損失に計上された「ファンド関連損失」1,755百万円は、受け皿ファンドの資産運用に関する支払利息、支払手数料等であります。			

## (連結キャッシュ・フロー計算書関係)

(訂正前)

前連結会計年度 (自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)																																														
<p>※1 現金及び現金同等物の期末残高と連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">現金及び預金勘定</td> <td style="text-align: right;">123,281百万円</td> </tr> <tr> <td>預入期間が3ヶ月を超える定期預金</td> <td style="text-align: right;">△3,439百万円</td> </tr> <tr> <td style="border-top: 1px solid black;">現金及び現金同等物</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">119,842百万円</td> </tr> </table> <p>※2 株式の取得により新たに連結子会社となった会社の資産及び負債の主な内訳</p> <p>株式の取得により新たにGyrus Group PLC他26社を連結したことに伴う連結開始時の主な資産及び負債の内訳並びに株式の取得価額と取得による支出(純額)との関係は次のとおりです。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">売上債権</td> <td style="text-align: right;">7,611百万円</td> </tr> <tr> <td>たな卸資産</td> <td style="text-align: right;">9,475百万円</td> </tr> <tr> <td>その他流動資産</td> <td style="text-align: right;">10,095百万円</td> </tr> <tr> <td>有形固定資産</td> <td style="text-align: right;">6,590百万円</td> </tr> <tr> <td>のれん</td> <td style="text-align: right;">154,425百万円</td> </tr> <tr> <td>その他無形固定資産</td> <td style="text-align: right;">86,877百万円</td> </tr> <tr> <td>投資その他の資産</td> <td style="text-align: right;">34百万円</td> </tr> <tr> <td>仕入債務</td> <td style="text-align: right;">△1,635百万円</td> </tr> <tr> <td>短期借入金</td> <td style="text-align: right;">△24,909百万円</td> </tr> <tr> <td>その他流動負債</td> <td style="text-align: right;">△12,183百万円</td> </tr> <tr> <td>長期借入金</td> <td style="text-align: right;">△3百万円</td> </tr> <tr> <td>その他固定負債</td> <td style="text-align: right;">△24,529百万円</td> </tr> <tr> <td>少数株主持分</td> <td style="text-align: right;">△54百万円</td> </tr> <tr> <td style="border-top: 1px solid black;">小計：Gyrus Group PLC他26社の取得価額</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">211,794百万円</td> </tr> <tr> <td>購入代金の未払額</td> <td style="text-align: right;">2,737百万円</td> </tr> <tr> <td>Gyrus Group PLC他26社の現金及び現金同等物</td> <td style="text-align: right;">6,430百万円</td> </tr> <tr> <td style="border-top: 1px solid black;">差引：Gyrus Group PLC他26社の取得による支出</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">202,627百万円</td> </tr> </table> <p>※3 新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額は、当連結会計年度より連結子会社となった会社の連結開始時の現金及び現金同等物の金額です。</p>	現金及び預金勘定	123,281百万円	預入期間が3ヶ月を超える定期預金	△3,439百万円	現金及び現金同等物	119,842百万円	売上債権	7,611百万円	たな卸資産	9,475百万円	その他流動資産	10,095百万円	有形固定資産	6,590百万円	のれん	154,425百万円	その他無形固定資産	86,877百万円	投資その他の資産	34百万円	仕入債務	△1,635百万円	短期借入金	△24,909百万円	その他流動負債	△12,183百万円	長期借入金	△3百万円	その他固定負債	△24,529百万円	少数株主持分	△54百万円	小計：Gyrus Group PLC他26社の取得価額	211,794百万円	購入代金の未払額	2,737百万円	Gyrus Group PLC他26社の現金及び現金同等物	6,430百万円	差引：Gyrus Group PLC他26社の取得による支出	202,627百万円	<p>※1 現金及び現金同等物の期末残高と連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">現金及び預金勘定</td> <td style="text-align: right;">136,877百万円</td> </tr> <tr> <td>預入期間が3ヶ月を超える定期預金</td> <td style="text-align: right;">△4,157百万円</td> </tr> <tr> <td style="border-top: 1px solid black;">現金及び現金同等物</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">132,720百万円</td> </tr> </table>	現金及び預金勘定	136,877百万円	預入期間が3ヶ月を超える定期預金	△4,157百万円	現金及び現金同等物	132,720百万円
現金及び預金勘定	123,281百万円																																														
預入期間が3ヶ月を超える定期預金	△3,439百万円																																														
現金及び現金同等物	119,842百万円																																														
売上債権	7,611百万円																																														
たな卸資産	9,475百万円																																														
その他流動資産	10,095百万円																																														
有形固定資産	6,590百万円																																														
のれん	154,425百万円																																														
その他無形固定資産	86,877百万円																																														
投資その他の資産	34百万円																																														
仕入債務	△1,635百万円																																														
短期借入金	△24,909百万円																																														
その他流動負債	△12,183百万円																																														
長期借入金	△3百万円																																														
その他固定負債	△24,529百万円																																														
少数株主持分	△54百万円																																														
小計：Gyrus Group PLC他26社の取得価額	211,794百万円																																														
購入代金の未払額	2,737百万円																																														
Gyrus Group PLC他26社の現金及び現金同等物	6,430百万円																																														
差引：Gyrus Group PLC他26社の取得による支出	202,627百万円																																														
現金及び預金勘定	136,877百万円																																														
預入期間が3ヶ月を超える定期預金	△4,157百万円																																														
現金及び現金同等物	132,720百万円																																														

(訂正後)

前連結会計年度 (自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)																																														
<p>※1 現金及び現金同等物の期末残高と連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">現金及び預金勘定</td> <td style="text-align: right;">123,281百万円</td> </tr> <tr> <td>預入期間が3ヶ月を超える定期預金</td> <td style="text-align: right;">△3,439百万円</td> </tr> <tr> <td style="border-top: 1px solid black;">現金及び現金同等物</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">119,842百万円</td> </tr> </table> <p>※2 株式の取得により新たに連結子会社となった会社の資産及び負債の主な内訳</p> <p style="margin-left: 20px;">株式の取得により新たにGyrus Group PLC他26社を連結したことに伴う連結開始時の主な資産及び負債の内訳並びに株式の取得価額と取得による支出(純額)との関係は次のとおりです。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">売上債権</td> <td style="text-align: right;">7,611百万円</td> </tr> <tr> <td>たな卸資産</td> <td style="text-align: right;">9,475百万円</td> </tr> <tr> <td>その他流動資産</td> <td style="text-align: right;">10,095百万円</td> </tr> <tr> <td>有形固定資産</td> <td style="text-align: right;">6,590百万円</td> </tr> <tr> <td>のれん</td> <td style="text-align: right;">154,425百万円</td> </tr> <tr> <td>その他無形固定資産</td> <td style="text-align: right;">86,877百万円</td> </tr> <tr> <td>投資その他の資産</td> <td style="text-align: right;">34百万円</td> </tr> <tr> <td>仕入債務</td> <td style="text-align: right;">△1,635百万円</td> </tr> <tr> <td>短期借入金</td> <td style="text-align: right;">△24,909百万円</td> </tr> <tr> <td>その他流動負債</td> <td style="text-align: right;">△12,183百万円</td> </tr> <tr> <td>長期借入金</td> <td style="text-align: right;">△3百万円</td> </tr> <tr> <td>その他固定負債</td> <td style="text-align: right;">△24,529百万円</td> </tr> <tr> <td>少数株主持分</td> <td style="text-align: right;">△54百万円</td> </tr> <tr> <td style="border-top: 1px solid black;">小計：Gyrus Group PLC他26社の取得価額</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">211,794百万円</td> </tr> <tr> <td>購入代金の未払額</td> <td style="text-align: right;">2,737百万円</td> </tr> <tr> <td>Gyrus Group PLC他26社の現金及び現金同等物</td> <td style="text-align: right;">6,430百万円</td> </tr> <tr> <td style="border-top: 1px solid black;">差引：Gyrus Group PLC他26社の取得による支出</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">202,627百万円</td> </tr> </table> <p>※3 新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額は、当連結会計年度より連結子会社となった会社の連結開始時の現金及び現金同等物の金額です。</p> <p style="text-align: center;">—————</p> <p>※5 <u>受け皿ファンドの資産運用に関する利息、手数料等の支払額であります。</u></p> <p>※6 <u>受け皿ファンドへの資金の支出額であります。</u></p> <p>※7 <u>受け皿ファンドからの資金の収入額であります。</u></p>	現金及び預金勘定	123,281百万円	預入期間が3ヶ月を超える定期預金	△3,439百万円	現金及び現金同等物	119,842百万円	売上債権	7,611百万円	たな卸資産	9,475百万円	その他流動資産	10,095百万円	有形固定資産	6,590百万円	のれん	154,425百万円	その他無形固定資産	86,877百万円	投資その他の資産	34百万円	仕入債務	△1,635百万円	短期借入金	△24,909百万円	その他流動負債	△12,183百万円	長期借入金	△3百万円	その他固定負債	△24,529百万円	少数株主持分	△54百万円	小計：Gyrus Group PLC他26社の取得価額	211,794百万円	購入代金の未払額	2,737百万円	Gyrus Group PLC他26社の現金及び現金同等物	6,430百万円	差引：Gyrus Group PLC他26社の取得による支出	202,627百万円	<p>※1 現金及び現金同等物の期末残高と連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">現金及び預金勘定</td> <td style="text-align: right;">136,877百万円</td> </tr> <tr> <td>預入期間が3ヶ月を超える定期預金</td> <td style="text-align: right;">△4,157百万円</td> </tr> <tr> <td style="border-top: 1px solid black;">現金及び現金同等物</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">132,720百万円</td> </tr> </table> <p>—————</p> <p>※4 <u>投資その他の資産の「その他」に計上された長期未収入金のうち、回収不能と見込まれる受け皿ファンドの運用資産の減少分であります。</u></p> <p>—————</p> <p>※6 同左</p> <p>※7 同左</p>	現金及び預金勘定	136,877百万円	預入期間が3ヶ月を超える定期預金	△4,157百万円	現金及び現金同等物	132,720百万円
現金及び預金勘定	123,281百万円																																														
預入期間が3ヶ月を超える定期預金	△3,439百万円																																														
現金及び現金同等物	119,842百万円																																														
売上債権	7,611百万円																																														
たな卸資産	9,475百万円																																														
その他流動資産	10,095百万円																																														
有形固定資産	6,590百万円																																														
のれん	154,425百万円																																														
その他無形固定資産	86,877百万円																																														
投資その他の資産	34百万円																																														
仕入債務	△1,635百万円																																														
短期借入金	△24,909百万円																																														
その他流動負債	△12,183百万円																																														
長期借入金	△3百万円																																														
その他固定負債	△24,529百万円																																														
少数株主持分	△54百万円																																														
小計：Gyrus Group PLC他26社の取得価額	211,794百万円																																														
購入代金の未払額	2,737百万円																																														
Gyrus Group PLC他26社の現金及び現金同等物	6,430百万円																																														
差引：Gyrus Group PLC他26社の取得による支出	202,627百万円																																														
現金及び預金勘定	136,877百万円																																														
預入期間が3ヶ月を超える定期預金	△4,157百万円																																														
現金及び現金同等物	132,720百万円																																														

## (税効果会計関係)

(訂正前)

前連結会計年度 (平成20年3月31日現在)	当連結会計年度 (平成21年3月31日現在)																																																																																		
<p>1 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳</p> <p>(繰延税金資産)</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>たな卸資産</td><td style="text-align: right;">9,123百万円</td></tr> <tr><td>前払費用</td><td style="text-align: right;">9,478百万円</td></tr> <tr><td>未払賞与</td><td style="text-align: right;">5,877百万円</td></tr> <tr><td>未実現利益</td><td style="text-align: right;">8,019百万円</td></tr> <tr><td>有形固定資産</td><td style="text-align: right;">4,955百万円</td></tr> <tr><td>無形固定資産</td><td style="text-align: right;">11,340百万円</td></tr> <tr><td>税務上の繰延資産</td><td style="text-align: right;">436百万円</td></tr> <tr><td>退職給付引当金</td><td style="text-align: right;">3,164百万円</td></tr> <tr><td>投資有価証券評価損否認</td><td style="text-align: right;">3,468百万円</td></tr> <tr><td>繰越欠損金</td><td style="text-align: right;">16,223百万円</td></tr> <tr><td>その他</td><td style="text-align: right;">7,861百万円</td></tr> <tr><td>繰延税金資産小計</td><td style="text-align: right;"><u>79,944百万円</u></td></tr> <tr><td>評価性引当額</td><td style="text-align: right;"><u>△23,272百万円</u></td></tr> <tr><td>繰延税金資産合計</td><td style="text-align: right;"><u>56,672百万円</u></td></tr> </table> <p>(繰延税金負債)</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>その他有価証券評価差額金</td><td style="text-align: right;">△3,162百万円</td></tr> <tr><td>固定資産圧縮記帳積立金</td><td style="text-align: right;">△1,883百万円</td></tr> <tr><td>前払年金費用</td><td style="text-align: right;">△4,409百万円</td></tr> <tr><td>買収による時価評価差額</td><td style="text-align: right;">△30,918百万円</td></tr> <tr><td>その他</td><td style="text-align: right;">△1,843百万円</td></tr> <tr><td>繰延税金負債合計</td><td style="text-align: right;"><u>△42,215百万円</u></td></tr> <tr><td>繰延税金資産の純額</td><td style="text-align: right;"><u>14,457百万円</u></td></tr> </table> <p>上記には金融資産の損失の分離および解消に係る処理を訂正したことにより発生したものが含まれていますが、訂正報告書提出日現在において、法人税の取り扱いが未確定であり、一時差異として取り扱われるか否か不明です。なお、当該一時差異については、全額評価性引当額を計上しています。</p>	たな卸資産	9,123百万円	前払費用	9,478百万円	未払賞与	5,877百万円	未実現利益	8,019百万円	有形固定資産	4,955百万円	無形固定資産	11,340百万円	税務上の繰延資産	436百万円	退職給付引当金	3,164百万円	投資有価証券評価損否認	3,468百万円	繰越欠損金	16,223百万円	その他	7,861百万円	繰延税金資産小計	<u>79,944百万円</u>	評価性引当額	<u>△23,272百万円</u>	繰延税金資産合計	<u>56,672百万円</u>	その他有価証券評価差額金	△3,162百万円	固定資産圧縮記帳積立金	△1,883百万円	前払年金費用	△4,409百万円	買収による時価評価差額	△30,918百万円	その他	△1,843百万円	繰延税金負債合計	<u>△42,215百万円</u>	繰延税金資産の純額	<u>14,457百万円</u>	<p>1 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳</p> <p>(繰延税金資産)</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>たな卸資産</td><td style="text-align: right;">10,094百万円</td></tr> <tr><td>前払費用</td><td style="text-align: right;">10,891百万円</td></tr> <tr><td>未払賞与</td><td style="text-align: right;">3,320百万円</td></tr> <tr><td>未実現利益</td><td style="text-align: right;">5,194百万円</td></tr> <tr><td>有形固定資産</td><td style="text-align: right;">6,438百万円</td></tr> <tr><td>無形固定資産</td><td style="text-align: right;">10,340百万円</td></tr> <tr><td>税務上の繰延資産</td><td style="text-align: right;">677百万円</td></tr> <tr><td>退職給付引当金</td><td style="text-align: right;">6,371百万円</td></tr> <tr><td>投資有価証券評価損否認</td><td style="text-align: right;">8,534百万円</td></tr> <tr><td>繰越欠損金</td><td style="text-align: right;">15,701百万円</td></tr> <tr><td>その他</td><td style="text-align: right;">10,602百万円</td></tr> <tr><td>繰延税金資産小計</td><td style="text-align: right;"><u>88,162百万円</u></td></tr> <tr><td>評価性引当額</td><td style="text-align: right;"><u>△29,820百万円</u></td></tr> <tr><td>繰延税金資産合計</td><td style="text-align: right;"><u>58,342百万円</u></td></tr> </table> <p>(繰延税金負債)</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>固定資産圧縮記帳積立金</td><td style="text-align: right;">△1,761百万円</td></tr> <tr><td>前払年金費用</td><td style="text-align: right;">△5,803百万円</td></tr> <tr><td>買収による時価評価差額</td><td style="text-align: right;">△23,542百万円</td></tr> <tr><td>その他</td><td style="text-align: right;">△2,695百万円</td></tr> <tr><td>繰延税金負債合計</td><td style="text-align: right;"><u>△33,801百万円</u></td></tr> <tr><td>繰延税金資産の純額</td><td style="text-align: right;"><u>24,541百万円</u></td></tr> </table> <p style="text-align: right;">同左</p>	たな卸資産	10,094百万円	前払費用	10,891百万円	未払賞与	3,320百万円	未実現利益	5,194百万円	有形固定資産	6,438百万円	無形固定資産	10,340百万円	税務上の繰延資産	677百万円	退職給付引当金	6,371百万円	投資有価証券評価損否認	8,534百万円	繰越欠損金	15,701百万円	その他	10,602百万円	繰延税金資産小計	<u>88,162百万円</u>	評価性引当額	<u>△29,820百万円</u>	繰延税金資産合計	<u>58,342百万円</u>	固定資産圧縮記帳積立金	△1,761百万円	前払年金費用	△5,803百万円	買収による時価評価差額	△23,542百万円	その他	△2,695百万円	繰延税金負債合計	<u>△33,801百万円</u>	繰延税金資産の純額	<u>24,541百万円</u>
たな卸資産	9,123百万円																																																																																		
前払費用	9,478百万円																																																																																		
未払賞与	5,877百万円																																																																																		
未実現利益	8,019百万円																																																																																		
有形固定資産	4,955百万円																																																																																		
無形固定資産	11,340百万円																																																																																		
税務上の繰延資産	436百万円																																																																																		
退職給付引当金	3,164百万円																																																																																		
投資有価証券評価損否認	3,468百万円																																																																																		
繰越欠損金	16,223百万円																																																																																		
その他	7,861百万円																																																																																		
繰延税金資産小計	<u>79,944百万円</u>																																																																																		
評価性引当額	<u>△23,272百万円</u>																																																																																		
繰延税金資産合計	<u>56,672百万円</u>																																																																																		
その他有価証券評価差額金	△3,162百万円																																																																																		
固定資産圧縮記帳積立金	△1,883百万円																																																																																		
前払年金費用	△4,409百万円																																																																																		
買収による時価評価差額	△30,918百万円																																																																																		
その他	△1,843百万円																																																																																		
繰延税金負債合計	<u>△42,215百万円</u>																																																																																		
繰延税金資産の純額	<u>14,457百万円</u>																																																																																		
たな卸資産	10,094百万円																																																																																		
前払費用	10,891百万円																																																																																		
未払賞与	3,320百万円																																																																																		
未実現利益	5,194百万円																																																																																		
有形固定資産	6,438百万円																																																																																		
無形固定資産	10,340百万円																																																																																		
税務上の繰延資産	677百万円																																																																																		
退職給付引当金	6,371百万円																																																																																		
投資有価証券評価損否認	8,534百万円																																																																																		
繰越欠損金	15,701百万円																																																																																		
その他	10,602百万円																																																																																		
繰延税金資産小計	<u>88,162百万円</u>																																																																																		
評価性引当額	<u>△29,820百万円</u>																																																																																		
繰延税金資産合計	<u>58,342百万円</u>																																																																																		
固定資産圧縮記帳積立金	△1,761百万円																																																																																		
前払年金費用	△5,803百万円																																																																																		
買収による時価評価差額	△23,542百万円																																																																																		
その他	△2,695百万円																																																																																		
繰延税金負債合計	<u>△33,801百万円</u>																																																																																		
繰延税金資産の純額	<u>24,541百万円</u>																																																																																		
<p>2 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との差異の原因となった主な項目別の内訳</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>法定実効税率</td><td style="text-align: right;">40.7%</td></tr> <tr><td>(調整)</td><td></td></tr> <tr><td>交際費等永久に損金に算入されない項目</td><td style="text-align: right;">1.2%</td></tr> <tr><td>海外子会社の適用税率差</td><td style="text-align: right;">△0.8%</td></tr> <tr><td>評価性引当額の増減</td><td style="text-align: right;"><u>△0.0%</u></td></tr> <tr><td>試験研究費等税額控除</td><td style="text-align: right;">△4.1%</td></tr> <tr><td>のれん償却</td><td style="text-align: right;">3.8%</td></tr> <tr><td>その他</td><td style="text-align: right;"><u>△0.5%</u></td></tr> <tr><td>税効果会計適用後の法人税等の負担率</td><td style="text-align: right;"><u>40.3%</u></td></tr> </table>	法定実効税率	40.7%	(調整)		交際費等永久に損金に算入されない項目	1.2%	海外子会社の適用税率差	△0.8%	評価性引当額の増減	<u>△0.0%</u>	試験研究費等税額控除	△4.1%	のれん償却	3.8%	その他	<u>△0.5%</u>	税効果会計適用後の法人税等の負担率	<u>40.3%</u>	<p>2 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との差異の原因となった主な項目別の内訳</p> <p>当連結会計年度は税金等調整前当期純損失を計上しているため、差異原因の項目別内訳の記載を省略しています。</p>																																																																
法定実効税率	40.7%																																																																																		
(調整)																																																																																			
交際費等永久に損金に算入されない項目	1.2%																																																																																		
海外子会社の適用税率差	△0.8%																																																																																		
評価性引当額の増減	<u>△0.0%</u>																																																																																		
試験研究費等税額控除	△4.1%																																																																																		
のれん償却	3.8%																																																																																		
その他	<u>△0.5%</u>																																																																																		
税効果会計適用後の法人税等の負担率	<u>40.3%</u>																																																																																		

(訂正後)

前連結会計年度 (平成20年3月31日現在)	当連結会計年度 (平成21年3月31日現在)																																																																																						
<p>1 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳</p> <p>(繰延税金資産)</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>たな卸資産</td><td style="text-align: right;">9,123百万円</td></tr> <tr><td>前払費用</td><td style="text-align: right;">9,478百万円</td></tr> <tr><td>未払賞与</td><td style="text-align: right;">5,877百万円</td></tr> <tr><td>未実現利益</td><td style="text-align: right;">8,019百万円</td></tr> <tr><td>有形固定資産</td><td style="text-align: right;">4,955百万円</td></tr> <tr><td>無形固定資産</td><td style="text-align: right;">11,340百万円</td></tr> <tr><td>税務上の繰延資産</td><td style="text-align: right;">436百万円</td></tr> <tr><td>退職給付引当金</td><td style="text-align: right;">3,164百万円</td></tr> <tr><td>投資有価証券評価損否認</td><td style="text-align: right;">3,468百万円</td></tr> <tr><td><u>ファンド関連損失否認</u></td><td style="text-align: right;"><u>50,715百万円</u></td></tr> <tr><td>その他</td><td style="text-align: right;">7,861百万円</td></tr> <tr><td>繰越欠損金</td><td style="text-align: right;">16,223百万円</td></tr> <tr><td>繰延税金資産小計</td><td style="text-align: right;"><u>130,659百万円</u></td></tr> <tr><td>評価性引当額</td><td style="text-align: right;"><u>△73,987百万円</u></td></tr> <tr><td>繰延税金資産合計</td><td style="text-align: right;"><u>56,672百万円</u></td></tr> </table> <p>(繰延税金負債)</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>その他有価証券評価差額金</td><td style="text-align: right;">△3,162百万円</td></tr> <tr><td>固定資産圧縮記帳積立金</td><td style="text-align: right;">△1,883百万円</td></tr> <tr><td>前払年金費用</td><td style="text-align: right;">△4,409百万円</td></tr> <tr><td>買収による時価評価差額</td><td style="text-align: right;">△30,918百万円</td></tr> <tr><td>その他</td><td style="text-align: right;">△1,843百万円</td></tr> <tr><td>繰延税金負債合計</td><td style="text-align: right;"><u>△42,215百万円</u></td></tr> <tr><td>繰延税金資産の純額</td><td style="text-align: right;"><u>14,457百万円</u></td></tr> </table> <p>上記には金融資産の損失の分離および解消に係る処理を訂正したことにより発生したものが含まれていますが、訂正報告書提出日現在において、法人税の取り扱いが未確定であり、一時差異として取り扱われるか否か不明です。なお、当該一時差異については、全額評価性引当額を計上しています。</p>	たな卸資産	9,123百万円	前払費用	9,478百万円	未払賞与	5,877百万円	未実現利益	8,019百万円	有形固定資産	4,955百万円	無形固定資産	11,340百万円	税務上の繰延資産	436百万円	退職給付引当金	3,164百万円	投資有価証券評価損否認	3,468百万円	<u>ファンド関連損失否認</u>	<u>50,715百万円</u>	その他	7,861百万円	繰越欠損金	16,223百万円	繰延税金資産小計	<u>130,659百万円</u>	評価性引当額	<u>△73,987百万円</u>	繰延税金資産合計	<u>56,672百万円</u>	その他有価証券評価差額金	△3,162百万円	固定資産圧縮記帳積立金	△1,883百万円	前払年金費用	△4,409百万円	買収による時価評価差額	△30,918百万円	その他	△1,843百万円	繰延税金負債合計	<u>△42,215百万円</u>	繰延税金資産の純額	<u>14,457百万円</u>	<p>1 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳</p> <p>(繰延税金資産)</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>たな卸資産</td><td style="text-align: right;">10,094百万円</td></tr> <tr><td>前払費用</td><td style="text-align: right;">10,891百万円</td></tr> <tr><td>未払賞与</td><td style="text-align: right;">3,320百万円</td></tr> <tr><td>未実現利益</td><td style="text-align: right;">5,194百万円</td></tr> <tr><td>有形固定資産</td><td style="text-align: right;">6,438百万円</td></tr> <tr><td>無形固定資産</td><td style="text-align: right;">10,340百万円</td></tr> <tr><td>税務上の繰延資産</td><td style="text-align: right;">677百万円</td></tr> <tr><td>退職給付引当金</td><td style="text-align: right;">6,371百万円</td></tr> <tr><td>投資有価証券評価損否認</td><td style="text-align: right;">8,534百万円</td></tr> <tr><td><u>ファンド関連損失否認</u></td><td style="text-align: right;"><u>51,429百万円</u></td></tr> <tr><td>その他</td><td style="text-align: right;">10,602百万円</td></tr> <tr><td>繰越欠損金</td><td style="text-align: right;">15,701百万円</td></tr> <tr><td>繰延税金資産小計</td><td style="text-align: right;"><u>139,591百万円</u></td></tr> <tr><td>評価性引当額</td><td style="text-align: right;"><u>△81,249百万円</u></td></tr> <tr><td>繰延税金資産合計</td><td style="text-align: right;"><u>58,342百万円</u></td></tr> </table> <p>(繰延税金負債)</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>固定資産圧縮記帳積立金</td><td style="text-align: right;">△1,761百万円</td></tr> <tr><td>前払年金費用</td><td style="text-align: right;">△5,803百万円</td></tr> <tr><td>買収による時価評価差額</td><td style="text-align: right;">△23,542百万円</td></tr> <tr><td>その他</td><td style="text-align: right;">△2,695百万円</td></tr> <tr><td>繰延税金負債合計</td><td style="text-align: right;"><u>△33,801百万円</u></td></tr> <tr><td>繰延税金資産の純額</td><td style="text-align: right;"><u>24,541百万円</u></td></tr> </table> <p style="text-align: right;">同左</p>	たな卸資産	10,094百万円	前払費用	10,891百万円	未払賞与	3,320百万円	未実現利益	5,194百万円	有形固定資産	6,438百万円	無形固定資産	10,340百万円	税務上の繰延資産	677百万円	退職給付引当金	6,371百万円	投資有価証券評価損否認	8,534百万円	<u>ファンド関連損失否認</u>	<u>51,429百万円</u>	その他	10,602百万円	繰越欠損金	15,701百万円	繰延税金資産小計	<u>139,591百万円</u>	評価性引当額	<u>△81,249百万円</u>	繰延税金資産合計	<u>58,342百万円</u>	固定資産圧縮記帳積立金	△1,761百万円	前払年金費用	△5,803百万円	買収による時価評価差額	△23,542百万円	その他	△2,695百万円	繰延税金負債合計	<u>△33,801百万円</u>	繰延税金資産の純額	<u>24,541百万円</u>
たな卸資産	9,123百万円																																																																																						
前払費用	9,478百万円																																																																																						
未払賞与	5,877百万円																																																																																						
未実現利益	8,019百万円																																																																																						
有形固定資産	4,955百万円																																																																																						
無形固定資産	11,340百万円																																																																																						
税務上の繰延資産	436百万円																																																																																						
退職給付引当金	3,164百万円																																																																																						
投資有価証券評価損否認	3,468百万円																																																																																						
<u>ファンド関連損失否認</u>	<u>50,715百万円</u>																																																																																						
その他	7,861百万円																																																																																						
繰越欠損金	16,223百万円																																																																																						
繰延税金資産小計	<u>130,659百万円</u>																																																																																						
評価性引当額	<u>△73,987百万円</u>																																																																																						
繰延税金資産合計	<u>56,672百万円</u>																																																																																						
その他有価証券評価差額金	△3,162百万円																																																																																						
固定資産圧縮記帳積立金	△1,883百万円																																																																																						
前払年金費用	△4,409百万円																																																																																						
買収による時価評価差額	△30,918百万円																																																																																						
その他	△1,843百万円																																																																																						
繰延税金負債合計	<u>△42,215百万円</u>																																																																																						
繰延税金資産の純額	<u>14,457百万円</u>																																																																																						
たな卸資産	10,094百万円																																																																																						
前払費用	10,891百万円																																																																																						
未払賞与	3,320百万円																																																																																						
未実現利益	5,194百万円																																																																																						
有形固定資産	6,438百万円																																																																																						
無形固定資産	10,340百万円																																																																																						
税務上の繰延資産	677百万円																																																																																						
退職給付引当金	6,371百万円																																																																																						
投資有価証券評価損否認	8,534百万円																																																																																						
<u>ファンド関連損失否認</u>	<u>51,429百万円</u>																																																																																						
その他	10,602百万円																																																																																						
繰越欠損金	15,701百万円																																																																																						
繰延税金資産小計	<u>139,591百万円</u>																																																																																						
評価性引当額	<u>△81,249百万円</u>																																																																																						
繰延税金資産合計	<u>58,342百万円</u>																																																																																						
固定資産圧縮記帳積立金	△1,761百万円																																																																																						
前払年金費用	△5,803百万円																																																																																						
買収による時価評価差額	△23,542百万円																																																																																						
その他	△2,695百万円																																																																																						
繰延税金負債合計	<u>△33,801百万円</u>																																																																																						
繰延税金資産の純額	<u>24,541百万円</u>																																																																																						
<p>2 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との差異の原因となった主な項目別の内訳</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>法定実効税率</td><td style="text-align: right;">40.7%</td></tr> <tr><td>(調整)</td><td></td></tr> <tr><td>交際費等永久に損金に算入されない項目</td><td style="text-align: right;">1.2%</td></tr> <tr><td>海外子会社の適用税率差</td><td style="text-align: right;">△0.8%</td></tr> <tr><td>評価性引当額の増減</td><td style="text-align: right;"><u>0.7%</u></td></tr> <tr><td>試験研究費等税額控除</td><td style="text-align: right;">△4.1%</td></tr> <tr><td>のれん償却</td><td style="text-align: right;">3.8%</td></tr> <tr><td>その他</td><td style="text-align: right;"><u>△1.2%</u></td></tr> <tr><td>税効果会計適用後の法人税等の負担率</td><td style="text-align: right;"><u>40.3%</u></td></tr> </table>	法定実効税率	40.7%	(調整)		交際費等永久に損金に算入されない項目	1.2%	海外子会社の適用税率差	△0.8%	評価性引当額の増減	<u>0.7%</u>	試験研究費等税額控除	△4.1%	のれん償却	3.8%	その他	<u>△1.2%</u>	税効果会計適用後の法人税等の負担率	<u>40.3%</u>	<p>2 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との差異の原因となった主な項目別の内訳</p> <p>当連結会計年度は税金等調整前当期純損失を計上しているため、差異原因の項目別内訳の記載を省略しています。</p>																																																																				
法定実効税率	40.7%																																																																																						
(調整)																																																																																							
交際費等永久に損金に算入されない項目	1.2%																																																																																						
海外子会社の適用税率差	△0.8%																																																																																						
評価性引当額の増減	<u>0.7%</u>																																																																																						
試験研究費等税額控除	△4.1%																																																																																						
のれん償却	3.8%																																																																																						
その他	<u>△1.2%</u>																																																																																						
税効果会計適用後の法人税等の負担率	<u>40.3%</u>																																																																																						

## (セグメント情報)

## 【事業の種類別セグメント情報】

前連結会計年度（自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日）

(訂正前)

	映像 (百万円)	医療 (百万円)	ライフサイ エンス (百万円)	情報通信 (百万円)	その他 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全 社 (百万円)	連結 (百万円)
I 売上高及び営業損益								
売上高								
(1) 外部顧客に対する売上高	320,589	353,269	131,446	254,312	69,259	1,128,875	—	1,128,875
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	347	85	219	—	574	1,225	(1,225)	—
計	320,936	353,354	131,665	254,312	69,833	1,130,100	(1,225)	1,128,875
営業費用	287,850	254,934	124,675	251,311	68,713	987,483	28,566	1,016,049
営業利益（又は営業損失）	33,086	98,420	6,990	3,001	1,120	142,617	(29,791)	112,826
II 資産、減価償却費及び資本的支出								
資産	147,293	520,190	94,916	128,949	97,356	988,704	<u>228,469</u>	<u>1,217,173</u>
減価償却費	8,748	10,778	5,943	2,470	<u>4,359</u>	<u>32,298</u>	5,224	<u>37,522</u>
資本的支出	10,638	16,536	7,792	3,191	4,476	42,633	7,437	50,070

## (注) 1 事業の所属区分の方法

製品系列を基礎として設定された事業に、販売市場の類似性を加味して事業区分を行っています。

## 2 各事業区分の主要製品

- (1) 映像……………デジタルカメラ、録音機
- (2) 医療……………医療用内視鏡、外科内視鏡、内視鏡処置具、超音波内視鏡
- (3) ライフサイエンス…臨床血液分析システム、生物顕微鏡、工業用顕微鏡
- (4) 情報通信……………携帯電話等のモバイル端末販売、モバイルソリューション、モバイルコンテンツサービス、業務パッケージソフトウェアの開発・販売、ネットワークインフラシステム販売、半導体関連装置・電子機器の販売
- (5) その他……………工業用内視鏡、非破壊検査機器、プリンタ、バーコードスキャナ、システム開発、他

## 3 営業費用のうち消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の金額は前連結会計年度29,791百万円、当連結会計年度27,029百万円であり、その主なものは親会社のコーポレートセンター（総務部門等管理部門）及び研究開発センターに係る費用です。

## 4 資産のうち消去又は全社の項目に含めた全社資産の金額は前連結会計年度228,468百万円、当連結会計年度205,544百万円であり、その主なものは、親会社での余資運用資金（現金及び有価証券）、長期投資資金（投資有価証券）並びに親会社のコーポレートセンター（総務部門等管理部門）及び研究開発センターに係る資産等です。

(訂正後)

	映像 (百万円)	医療 (百万円)	ライフサイ エンス (百万円)	情報通信 (百万円)	その他 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全 社 (百万円)	連結 (百万円)
I 売上高及び営業損益								
売上高								
(1) 外部顧客に対する売上高	320,589	353,269	131,446	254,312	69,259	1,128,875	—	1,128,875
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	347	85	219	—	574	1,225	(1,225)	—
計	320,936	353,354	131,665	254,312	69,833	1,130,100	(1,225)	1,128,875
営業費用	287,850	254,934	124,675	251,311	68,713	987,483	28,566	1,016,049
営業利益(又は営業損失)	33,086	98,420	6,990	3,001	1,120	142,617	(29,791)	112,826
II 資産、減価償却費及び資本的支出								
資産	147,293	520,190	94,916	128,949	97,356	988,704	<u>228,468</u>	<u>1,217,172</u>
減価償却費	8,748	10,778	5,943	2,470	<u>4,334</u>	<u>32,273</u>	5,224	<u>37,497</u>
資本的支出	10,638	16,536	7,792	3,191	4,476	42,633	7,437	50,070

(注) 1 事業の所属区分の方法

製品系列を基礎として設定された事業に、販売市場の類似性を加味して事業区分を行っています。

2 各事業区分の主要製品

- (1) 映像……………デジタルカメラ、録音機
- (2) 医療……………医療用内視鏡、外科内視鏡、内視鏡処置具、超音波内視鏡
- (3) ライフサイエンス…臨床血液分析システム、生物顕微鏡、工業用顕微鏡
- (4) 情報通信……………携帯電話等のモバイル端末販売、モバイルソリューション、モバイルコンテンツサービス、業務パッケージソフトウェアの開発・販売、ネットワークインフラシステム販売、半導体関連装置・電子機器の販売
- (5) その他……………工業用内視鏡、非破壊検査機器、プリンタ、バーコードスキャナ、システム開発、他

3 営業費用のうち消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の金額は前連結会計年度29,791百万円、当連結会計年度27,029百万円であり、その主なものは親会社のコーポレートセンター（総務部門等管理部門）及び研究開発センターに係る費用です。

4 資産のうち消去又は全社の項目に含めた全社資産の金額は前連結会計年度228,468百万円、当連結会計年度206,154百万円であり、その主なものは、親会社での余資産運用資金（現金及び有価証券）、長期投資資金（投資有価証券）並びに親会社のコーポレートセンター（総務部門等管理部門）及び研究開発センターに係る資産等です。

【所在地別セグメント情報】

(訂正前)

前連結会計年度 (自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)

	日本 (百万円)	米州 (百万円)	欧州 (百万円)	アジア (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
I 売上高及び営業損益							
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	484,146	259,137	299,667	85,925	1,128,875	—	1,128,875
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	341,219	10,675	13,318	110,410	475,622	(475,622)	—
計	825,365	269,812	312,985	196,335	1,604,497	(475,622)	1,128,875
営業費用	734,000	250,022	290,863	185,801	1,460,686	(444,637)	1,016,049
営業利益	91,365	19,790	22,122	10,534	143,811	(30,985)	112,826
II 資産	<u>473,478</u>	364,099	228,072	<u>121,388</u>	<u>1,187,037</u>	<u>30,136</u>	<u>1,217,173</u>

当連結会計年度 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)

	日本 (百万円)	米州 (百万円)	欧州 (百万円)	アジア (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
I 売上高及び営業損益							
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	394,459	256,894	256,958	72,492	980,803	—	980,803
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	262,143	8,588	17,846	75,814	364,391	(364,391)	—
計	656,602	265,482	274,804	148,306	1,345,194	(364,391)	980,803
営業費用	619,772	260,462	257,049	141,785	1,279,068	(340,987)	938,081
営業利益	36,830	5,020	17,755	6,521	66,126	(23,404)	42,722
II 資産	<u>208,629</u>	315,513	253,883	113,812	<u>891,837</u>	<u>146,416</u>	1,038,253

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっています。

2 本邦以外の区分に属する主な国又は地域は、次のとおりです。

(1) 米州……米国、カナダ、メキシコ、ブラジル

(2) 欧州……ドイツ、イギリス、フランス等

(3) アジア……シンガポール、香港、中国、韓国、オーストラリア等

3 営業費用のうち消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の金額は前連結会計年度30,136百万円、当連結会計年度27,029百万円であり、その主なものは親会社のコーポレートセンター（総務部門等管理部門）及び研究開発センターに係る費用です。

4 資産のうち消去又は全社の項目に含めた全社資産の金額は前連結会計年度226,519百万円、当連結会計年度205,544百万円であり、その主なものは、親会社での余資運用資金（現金及び有価証券）、長期投資資金（投資有価証券）並びに親会社のコーポレートセンター（総務部門等管理部門）及び研究開発センターに係る資産等です。

(訂正後)

前連結会計年度(自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)

	日本 (百万円)	米州 (百万円)	欧州 (百万円)	アジア (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
I 売上高及び営業損益							
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	484,146	259,137	299,667	85,925	1,128,875	—	1,128,875
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	341,219	10,675	13,318	110,410	475,622	(475,622)	—
計	825,365	269,812	312,985	196,335	1,604,497	(475,622)	1,128,875
営業費用	734,000	250,022	290,863	185,801	1,460,686	(444,637)	1,016,049
営業利益	91,365	19,790	22,122	10,534	143,811	(30,985)	112,826
II 資産	<u>542,993</u>	364,099	228,072	<u>121,033</u>	<u>1,256,197</u>	<u>(39,025)</u>	<u>1,217,172</u>

当連結会計年度(自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)

	日本 (百万円)	米州 (百万円)	欧州 (百万円)	アジア (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
I 売上高及び営業損益							
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	394,459	256,894	256,958	72,492	980,803	—	980,803
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	262,143	8,588	17,846	75,814	364,391	(364,391)	—
計	656,602	265,482	274,804	148,306	1,345,194	(364,391)	980,803
営業費用	619,772	260,462	257,049	141,785	1,279,068	(340,987)	938,081
営業利益	36,830	5,020	17,755	6,521	66,126	(23,404)	42,722
II 資産	<u>262,277</u>	315,513	253,883	113,812	<u>945,485</u>	<u>92,768</u>	1,038,253

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっています。

2 本邦以外の区分に属する主な国又は地域は、次のとおりです。

(1) 米州……米国、カナダ、メキシコ、ブラジル

(2) 欧州……ドイツ、イギリス、フランス等

(3) アジア……シンガポール、香港、中国、韓国、オーストラリア等

3 営業費用のうち消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の金額は前連結会計年度29,791百万円、当連結会計年度27,029百万円であり、その主なものは親会社のコーポレートセンター(総務部門等管理部門)及び研究開発センターに係る費用です。

4 資産のうち消去又は全社の項目に含めた全社資産の金額は前連結会計年度228,468百万円、当連結会計年度206,154百万円であり、その主なものは、親会社での余資運用資金(現金及び有価証券)、長期投資資金(投資有価証券)並びに親会社のコーポレートセンター(総務部門等管理部門)及び研究開発センターに係る資産等です。

## (1株当たり情報)

(訂正前)

前連結会計年度 (自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)		当連結会計年度 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)	
1株当たり純資産額	861円31銭	1株当たり純資産額	387円31銭
1株当たり当期純利益金額	202円11銭	1株当たり当期純損失金額(△)	△188円85銭
潜在株式調整後		潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式は存在するものの1株当たり当期純損失であるため記載していません。	
1株当たり当期純利益金額	202円07銭		

(訂正後)

前連結会計年度 (自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)		当連結会計年度 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)	
1株当たり純資産額	861円58銭	1株当たり純資産額	387円31銭
1株当たり当期純利益金額	202円11銭	1株当たり当期純損失金額(△)	△188円85銭
潜在株式調整後		潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式は存在するものの1株当たり当期純損失であるため記載していません。	
1株当たり当期純利益金額	202円07銭		

2 【財務諸表等】  
 (1) 【財務諸表】  
 ① 【貸借対照表】  
 (訂正前)

(単位：百万円)

	第140期 (平成20年3月31日)	第141期 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	24,369	17,830
受取手形	755	517
売掛金	※3 21,972	※3 19,940
製品	4,659	4,323
仕掛品	5,593	6,812
原材料及び貯蔵品	512	496
関係会社短期貸付金	220,731	11,766
未収入金	※3 13,807	※3 9,500
未収還付法人税等	468	—
繰延税金資産	9,740	9,393
ファンド関連支出金	—	17,731
その他	2,126	2,821
貸倒引当金	△1,878	△436
流動資産合計	302,854	100,693
(省略)		
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	5,616	△878
繰延ヘッジ損益	△13,170	△160
評価・換算差額等合計	△7,554	△1,037
(省略)		

(訂正後)

(単位：百万円)

	第140期 (平成20年3月31日)	第141期 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	24,369	17,830
受取手形	755	517
売掛金	※3 21,972	※3 19,940
製品	4,659	4,323
仕掛品	5,593	6,812
原材料及び貯蔵品	512	496
関係会社短期貸付金	220,731	11,766
未収入金	※3 13,807	※3 9,500
未収還付法人税等	468	—
繰延税金資産	9,740	9,393
ファンド関連支出金	—	※7 17,731
その他	2,126	2,821
貸倒引当金	△1,878	△436
流動資産合計	302,854	100,693
(省略)		
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	5,616	△878
繰延ヘッジ損益	△13,171	△160
評価・換算差額等合計	△7,555	△1,037
(省略)		

②【損益計算書】

(訂正前)

(単位：百万円)

	第140期 (自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)	第141期 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)
売上高		
製品売上高	83,929	76,427
<u>役務収入</u>	※3 29,942	※3 28,688
売上高合計	※2 113,871	※2 105,115
売上原価		
製品売上原価		
製品期首たな卸高	4,784	4,659
当期製品製造原価	※2, ※5 54,554	※2, ※5 53,770
合計	59,338	58,429
他勘定振替高	※1 993	※1 1,303
製品期末たな卸高	4,659	4,323
<u>製品売上原価合計</u>	53,686	52,803
役務原価	※3 4,613	※3 5,555
売上原価合計	58,299	58,358

(省略)

(訂正後)

(単位：百万円)

	第140期 (自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)	第141期 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)
売上高		
製品売上高	83,929	76,427
<u>役務収益</u>	※3 29,942	※3 28,688
売上高合計	※2 113,871	※2 105,115
売上原価		
製品売上原価		
製品期首たな卸高	4,784	4,659
当期製品製造原価	※2, ※5 54,554	※2, ※5 53,770
合計	59,338	58,429
他勘定振替高	※1 993	※1 1,303
製品期末たな卸高	4,659	4,323
<u>製品売上原価</u>	53,686	52,803
役務原価	※3 4,613	※3 5,555
売上原価合計	58,299	58,358

(省略)

③【株主資本等変動計算書】

(訂正前)

(単位：百万円)

	第140期 (自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)	第141期 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)
株主資本		
資本金		
前期末残高	48,332	48,332
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	48,332	48,332
(省略)		
株主資本合計		
前期末残高	101,804	120,704
当期変動額		
剰余金の配当	△11,893	△10,749
当期純利益又は当期純損失(△)	31,163	△63,545
自己株式の取得	△370	△10,240
当期変動額合計	18,900	△84,535
当期末残高	120,704	36,169
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金		
前期末残高	13,285	5,616
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△7,669	△6,493
当期変動額合計	△7,669	△6,493
当期末残高	5,616	△878
繰延ヘッジ損益		
前期末残高	△5	△13,171
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△13,165	13,011
当期変動額合計	△13,165	13,011
当期末残高	△13,171	△160
評価・換算差額等合計		
前期末残高	13,279	△7,554
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△20,834	6,518
当期変動額合計	△20,834	6,518
当期末残高	△7,554	△1,037
純資産合計		
前期末残高	115,083	113,149
当期変動額		
剰余金の配当	△11,893	△10,749
当期純利益又は当期純損失(△)	31,163	△63,545
自己株式の取得	△370	△10,240
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△20,834	6,518
当期変動額合計	△1,934	△78,017
当期末残高	113,149	35,132

(訂正後)

(単位：百万円)

	第140期 (自 平成19年 4月 1日 至 平成20年 3月 31日)	第141期 (自 平成20年 4月 1日 至 平成21年 3月 31日)
株主資本		
資本金		
前期末残高	48,331	48,332
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	48,332	48,332
(省略)		
株主資本合計		
前期末残高	101,803	120,704
当期変動額		
剰余金の配当	△11,893	△10,749
当期純利益又は当期純損失(△)	31,163	△63,545
自己株式の取得	△370	△10,240
当期変動額合計	18,900	△84,535
当期末残高	120,704	36,169
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金		
前期末残高	13,285	5,616
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△7,669	△6,493
当期変動額合計	△7,669	△6,493
当期末残高	5,616	△878
繰延ヘッジ損益		
前期末残高	△5	△13,171
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△13,165	13,011
当期変動額合計	△13,165	13,011
当期末残高	△13,171	△160
評価・換算差額等合計		
前期末残高	13,279	△7,555
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△20,834	6,518
当期変動額合計	△20,834	6,518
当期末残高	△7,555	△1,037
純資産合計		
前期末残高	115,083	113,149
当期変動額		
剰余金の配当	△11,893	△10,749
当期純利益又は当期純損失(△)	31,163	△63,545
自己株式の取得	△370	△10,240
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△20,834	6,518
当期変動額合計	△1,934	△78,017
当期末残高	113,149	35,132

【株主資本等変動計算書の欄外注記】

(訂正前)

第141期 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)

(注) その他利益剰余金の内訳

	製品開発 積立金	特別償却 準備金	圧縮記帳 積立金	別途積立金	繰越利益 剰余金	合計
平成20年3月31日残高 (百万円)	4,000	537	2,744	59,069	△71,019	△4,669
事業年度中の変動額 剰余金の配当					△10,749	△10,749
特別償却準備金の取崩		△299			299	—
圧縮記帳積立金の取崩			△177		177	—
当期純損失 (△)					△63,545	<u>△63,445</u>
事業年度中の変動額合計 (百万円)	—	△299	△177	—	△73,819	△74,295
平成21年3月31日残高 (百万円)	4,000	238	2,567	59,069	△144,838	△78,964

配当金は、株主総会及び取締役会決議に基づく手続きによりすでに支出しておりますので、繰越利益剰余金は本配当金を控除して算定しております。

(訂正後)

第141期 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)

(注) その他利益剰余金の内訳

	製品開発 積立金	特別償却 準備金	圧縮記帳 積立金	別途積立金	繰越利益 剰余金	合計
平成20年3月31日残高 (百万円)	4,000	537	2,744	59,069	△71,019	△4,669
事業年度中の変動額 剰余金の配当					△10,749	△10,749
特別償却準備金の取崩		△299			299	—
圧縮記帳積立金の取崩			△177		177	—
当期純損失 (△)					△63,545	<u>△63,545</u>
事業年度中の変動額合計 (百万円)	—	△299	△177	—	△73,819	△74,295
平成21年3月31日残高 (百万円)	4,000	238	2,567	59,069	△144,838	△78,964

配当金は、株主総会及び取締役会決議に基づく手続きによりすでに支出しておりますので、繰越利益剰余金は本配当金を控除して算定しております。

【追加情報】

(訂正前)

<p style="text-align: center;">第140期 (自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)</p>	<p style="text-align: center;">第141期 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)</p>
<p>(今後の状況)</p> <p>平成23年11月8日の当社の有価証券投資等の損失計上の先送りの発表の結果、国内及び海外（英国、米国を含む）の捜査当局、監督機関その他の公的機関の調査が開始されており、これらの調査により有価証券報告書等提出日の翌日以後新たな事実が判明した場合には、<u>連結財務諸表及び個別財務諸表</u>を訂正する場合があります。更に、当社の不適切な財務報告の結果、当社に対して当社米国預託証券の保有者が訴訟を提起しており、様々な株主及び株主グループが当社への損害賠償を求める、あるいは訴訟を起こすおそれがあります。</p> <p>(関係会社投資)</p> <p>貸借対照表上、受け皿ファンドに対する投資を「関係会社投資」として一括表示しています。これは、当社の行う通常の投資とは異なり、損失の分離及び解消取引に係る一連のスキームに基づき一体運用されたものであるためです。訂正報告書の提出理由に記載されているとおり、過去の含み損失の分離及びその解消取引の経緯につきまして、複数名の役員が把握しておりましたが、第三者委員会による調査報告書の指摘及び社内調査の結果、各受け皿ファンドの法的形式及び運用主体並びに損失の分離時点以降各受け皿ファンドの清算までの期間に係る具体的な運用資産、評価額等に関する情報が十分に管理されていないことが判明しました。このため、損失の分離及び解消スキームに関係していた外部関係者から会計情報の提供を受け、訂正報告書の作成を行っています。</p>	<p>(今後の状況)</p> <p style="text-align: right;">同左</p> <p>(関係会社投資)</p> <p style="text-align: right;">同左</p>

(訂正後)

第140期 (自 平成19年 4月 1日 至 平成20年 3月31日)	第141期 (自 平成20年 4月 1日 至 平成21年 3月31日)
<p>(今後の状況)</p> <p>平成23年11月8日の当社の有価証券投資等の損失計上の先送りの発表の結果、国内及び海外（英国、米国を含む）の捜査当局、監督機関その他の公的機関の調査が開始されており、これらの調査により有価証券報告書の訂正報告書提出日の翌日以後新たな事実が判明した場合には、個別財務諸表を訂正する場合があります。更に、当社の不適切な財務報告の結果、当社に対して当社米国預託証券の保有者が訴訟を提起しており、様々な株主及び株主グループが当社への損害賠償を求める、あるいは訴訟を起こすおそれがあります。</p> <p>(関係会社投資)</p> <p><u>当社は1990年代頃から有価証券投資、デリバティブ取引等にかかる多額な損失を抱え、その損失計上を先送りするため、平成12年3月期以降、含み損の生じた金融資産・デリバティブ取引等を譲り受ける連結対象外の受け皿となる複数のファンド（以下、「受け皿ファンド」という。）に分離しました。貸借対照表上、受け皿ファンドに対する投資を「関係会社投資」として一括表示しています。これは、当社の行う通常の投資とは異なり、損失の分離及び解消取引に係る一連のスキームに基づき一体運用されたものであるためです。訂正報告書の提出理由に記載されているとおり、過去の含み損失の分離及びその解消取引の経緯につきまして、複数名の役員が把握しておりましたが、第三者委員会による調査報告書の指摘及び社内調査の結果、各受け皿ファンドの法的形式及び運用主体並びに損失の分離時点以降各受け皿ファンドの清算までの期間に係る具体的な運用資産、評価額等に関する情報が十分に管理されていないことが判明しました。このため、損失の分離及び解消スキームに関係していた外部関係者から会計情報の提供を受け、訂正報告書の作成を行っています。</u></p>	<p>(今後の状況)</p> <p>同左</p> <p>(関係会社投資)</p> <p>同左</p>

【注記事項】

(貸借対照表関係)

(訂正前)

第140期 (平成20年3月31日現在)	第141期 (平成21年3月31日現在)
<p>※5 関係会社投資 ファンドに対する投資を実質的な持分投資と考慮して「関係会社投資」として一括表示している。 関係会社投資46,869百万円は、損失見込額<u>66,550百万円</u>を控除した後のファンドへの実質投資額であります。当該資産にはCentral Forest Corporationが有している LGT Bank in Liechtenstein からの長期借入金30,000百万円のための担保に差入れています同行への預金35,000百万円が含まれている。</p>	<p>※5 関係会社投資 ファンドに対する投資を実質的な持分投資と考慮して「関係会社投資」として一括表示しています。 関係会社投資8,458百万円は、損失見込額<u>53,593百万円</u>を控除した後のファンドへの実質投資額であります。</p> <p>※6 貸倒引当金のうち4,763百万円は<u>連結の範囲に記載のある</u>ファンドに関連した支払手数料のうち過大なものとして投資その他の資産の「長期未収入金」に計上された4,763百万円に対する回収不能見込額であります。なお、当該支払手数料は、複数のファンドの外部協力者に支払われたものですが、合意されたものではないため当社はファンドの外部協力者に対して請求を行う予定です。</p>

(訂正後)

第140期 (平成20年3月31日現在)	第141期 (平成21年3月31日現在)
<p>※5 関係会社投資 <u>受け皿</u>ファンドに対する投資を実質的な持分投資と考慮して「関係会社投資」として一括表示して<u>います</u>。 関係会社投資46,869百万円は、損失見込額<u>64,600百万円</u>を控除した後の<u>受け皿</u>ファンドへの実質投資額であります。当該資産にはCentral Forest Corporationが有している LGT Bank in Liechtenstein からの長期借入金30,000百万円のための担保に差入れました同行への預金35,000百万円が含まれて<u>います</u>。</p>	<p>※5 関係会社投資 <u>受け皿</u>ファンドに対する投資を実質的な持分投資と考慮して「関係会社投資」として一括表示して<u>います</u>。 関係会社投資8,458百万円は、損失見込額<u>52,983百万円</u>を控除した後の<u>受け皿</u>ファンドへの実質投資額であります。</p> <p>※6 貸倒引当金のうち4,763百万円は<u>受け皿</u>ファンドに関連した支払手数料のうち過大なものとして投資その他の資産の「長期未収入金」に計上された4,763百万円に対する回収不能見込額であります。なお、当該支払手数料は、複数の<u>受け皿</u>ファンドの外部協力者に支払われたものですが、合意されたものではないため当社は<u>受け皿</u>ファンドの外部協力者に対して請求を行う予定です。</p> <p>※7 <u>Gyrus Group Limitedの優先株式に対する支出額であります。</u></p>

(損益計算書関係)

(訂正前)

第140期 (自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)	第141期 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)
—————	※8 「貸倒引当金繰入額」4,763百万円は、ファンド関連の支払手数料のうち投資その他の資産の「長期未収入金」のうち回収不能と見込まれる金額であります。

(訂正後)

第140期 (自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)	第141期 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)
—————	※8 「貸倒引当金繰入額」4,763百万円は、 <u>受け皿</u> ファンド関連の支払手数料のうち投資その他の資産の「長期未収入金」のうち回収不能と見込まれる金額であります。

## (税効果会計関係)

(訂正前)

第140期 (自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)	第141期 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)																																																																																								
<p>1 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">(繰延税金資産)</td> <td style="text-align: right;">単位：百万円</td> </tr> <tr> <td>たな卸資産</td> <td style="text-align: right;">2,095</td> </tr> <tr> <td>前払費用</td> <td style="text-align: right;">4,461</td> </tr> <tr> <td>未払賞与</td> <td style="text-align: right;">2,027</td> </tr> <tr> <td>有形固定資産</td> <td style="text-align: right;">2,193</td> </tr> <tr> <td>税務上の繰延資産</td> <td style="text-align: right;">297</td> </tr> <tr> <td>無形固定資産</td> <td style="text-align: right;">4,879</td> </tr> <tr> <td>投資有価証券評価損否認</td> <td style="text-align: right;"><u>3,995</u></td> </tr> <tr> <td>関係会社株式評価損否認</td> <td style="text-align: right;"><u>2,965</u></td> </tr> <tr> <td><u>投資損失否認</u></td> <td style="text-align: right;"><u>1,430</u></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td style="text-align: right;"><u>3,207</u></td> </tr> <tr> <td>繰延税金資産小計</td> <td style="text-align: right;"><u>27,548</u></td> </tr> <tr> <td>評価性引当額</td> <td style="text-align: right;"><u>△8,635</u></td> </tr> <tr> <td>繰延税金資産合計</td> <td style="text-align: right;"><u>18,913</u></td> </tr> <tr> <td>(繰延税金負債)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他有価証券評価差額金</td> <td style="text-align: right;">△3,468</td> </tr> <tr> <td>固定資産圧縮記帳積立金</td> <td style="text-align: right;">△1,790</td> </tr> <tr> <td>特別償却準備金</td> <td style="text-align: right;">△338</td> </tr> <tr> <td>前払年金費用</td> <td style="text-align: right;">△2,518</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td style="text-align: right;"><u>△52</u></td> </tr> <tr> <td>繰延税金負債合計</td> <td style="text-align: right;"><u>△8,167</u></td> </tr> <tr> <td>繰延税金資産の純額</td> <td style="text-align: right;"><u>10,746</u></td> </tr> </table> <p>上記には金融資産の損失の分離および解消に係る処理を訂正したことにより発生したものが含まれていますが、訂正報告書提出日現在において、法人税の取り扱いが未確定であり、一時差異として取り扱われるか否か不明です。なお、当該一時差異については、全額評価性引当額を計上しています。</p>	(繰延税金資産)	単位：百万円	たな卸資産	2,095	前払費用	4,461	未払賞与	2,027	有形固定資産	2,193	税務上の繰延資産	297	無形固定資産	4,879	投資有価証券評価損否認	<u>3,995</u>	関係会社株式評価損否認	<u>2,965</u>	<u>投資損失否認</u>	<u>1,430</u>	その他	<u>3,207</u>	繰延税金資産小計	<u>27,548</u>	評価性引当額	<u>△8,635</u>	繰延税金資産合計	<u>18,913</u>	(繰延税金負債)		その他有価証券評価差額金	△3,468	固定資産圧縮記帳積立金	△1,790	特別償却準備金	△338	前払年金費用	△2,518	その他	<u>△52</u>	繰延税金負債合計	<u>△8,167</u>	繰延税金資産の純額	<u>10,746</u>	<p>1 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">(繰延税金資産)</td> <td style="text-align: right;">単位：百万円</td> </tr> <tr> <td>たな卸資産</td> <td style="text-align: right;">2,900</td> </tr> <tr> <td>前払費用</td> <td style="text-align: right;">4,608</td> </tr> <tr> <td>未払賞与</td> <td style="text-align: right;">1,016</td> </tr> <tr> <td>有形固定資産</td> <td style="text-align: right;">2,337</td> </tr> <tr> <td>税務上の繰延資産</td> <td style="text-align: right;">602</td> </tr> <tr> <td>無形固定資産</td> <td style="text-align: right;">5,743</td> </tr> <tr> <td>投資有価証券評価損否認</td> <td style="text-align: right;"><u>8,477</u></td> </tr> <tr> <td>関係会社株式評価損否認</td> <td style="text-align: right;"><u>28,249</u></td> </tr> <tr> <td>貸倒引当金繰入否認</td> <td style="text-align: right;"><u>1,369</u></td> </tr> <tr> <td>貸倒損失否認</td> <td style="text-align: right;"><u>3,114</u></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td style="text-align: right;"><u>3,804</u></td> </tr> <tr> <td>繰延税金資産小計</td> <td style="text-align: right;"><u>62,219</u></td> </tr> <tr> <td>評価性引当額</td> <td style="text-align: right;"><u>△41,527</u></td> </tr> <tr> <td>繰延税金資産合計</td> <td style="text-align: right;"><u>20,692</u></td> </tr> <tr> <td>(繰延税金負債)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>固定資産圧縮記帳積立金</td> <td style="text-align: right;">△1,674</td> </tr> <tr> <td>特別償却準備金</td> <td style="text-align: right;">△155</td> </tr> <tr> <td>前払年金費用</td> <td style="text-align: right;">△3,351</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td style="text-align: right;"><u>△26</u></td> </tr> <tr> <td>繰延税金負債合計</td> <td style="text-align: right;"><u>△5,206</u></td> </tr> <tr> <td>繰延税金資産の純額</td> <td style="text-align: right;"><u>15,486</u></td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">同左</p>	(繰延税金資産)	単位：百万円	たな卸資産	2,900	前払費用	4,608	未払賞与	1,016	有形固定資産	2,337	税務上の繰延資産	602	無形固定資産	5,743	投資有価証券評価損否認	<u>8,477</u>	関係会社株式評価損否認	<u>28,249</u>	貸倒引当金繰入否認	<u>1,369</u>	貸倒損失否認	<u>3,114</u>	その他	<u>3,804</u>	繰延税金資産小計	<u>62,219</u>	評価性引当額	<u>△41,527</u>	繰延税金資産合計	<u>20,692</u>	(繰延税金負債)		固定資産圧縮記帳積立金	△1,674	特別償却準備金	△155	前払年金費用	△3,351	その他	<u>△26</u>	繰延税金負債合計	<u>△5,206</u>	繰延税金資産の純額	<u>15,486</u>
(繰延税金資産)	単位：百万円																																																																																								
たな卸資産	2,095																																																																																								
前払費用	4,461																																																																																								
未払賞与	2,027																																																																																								
有形固定資産	2,193																																																																																								
税務上の繰延資産	297																																																																																								
無形固定資産	4,879																																																																																								
投資有価証券評価損否認	<u>3,995</u>																																																																																								
関係会社株式評価損否認	<u>2,965</u>																																																																																								
<u>投資損失否認</u>	<u>1,430</u>																																																																																								
その他	<u>3,207</u>																																																																																								
繰延税金資産小計	<u>27,548</u>																																																																																								
評価性引当額	<u>△8,635</u>																																																																																								
繰延税金資産合計	<u>18,913</u>																																																																																								
(繰延税金負債)																																																																																									
その他有価証券評価差額金	△3,468																																																																																								
固定資産圧縮記帳積立金	△1,790																																																																																								
特別償却準備金	△338																																																																																								
前払年金費用	△2,518																																																																																								
その他	<u>△52</u>																																																																																								
繰延税金負債合計	<u>△8,167</u>																																																																																								
繰延税金資産の純額	<u>10,746</u>																																																																																								
(繰延税金資産)	単位：百万円																																																																																								
たな卸資産	2,900																																																																																								
前払費用	4,608																																																																																								
未払賞与	1,016																																																																																								
有形固定資産	2,337																																																																																								
税務上の繰延資産	602																																																																																								
無形固定資産	5,743																																																																																								
投資有価証券評価損否認	<u>8,477</u>																																																																																								
関係会社株式評価損否認	<u>28,249</u>																																																																																								
貸倒引当金繰入否認	<u>1,369</u>																																																																																								
貸倒損失否認	<u>3,114</u>																																																																																								
その他	<u>3,804</u>																																																																																								
繰延税金資産小計	<u>62,219</u>																																																																																								
評価性引当額	<u>△41,527</u>																																																																																								
繰延税金資産合計	<u>20,692</u>																																																																																								
(繰延税金負債)																																																																																									
固定資産圧縮記帳積立金	△1,674																																																																																								
特別償却準備金	△155																																																																																								
前払年金費用	△3,351																																																																																								
その他	<u>△26</u>																																																																																								
繰延税金負債合計	<u>△5,206</u>																																																																																								
繰延税金資産の純額	<u>15,486</u>																																																																																								
<p>2 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との差異の原因となった主な項目別の内訳</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>法定実効税率</td> <td style="text-align: right;">40.7%</td> </tr> <tr> <td>(調整)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>交際費等永久に損金に算入されない項目</td> <td style="text-align: right;">2.8%</td> </tr> <tr> <td>受取配当金等永久に益金に算入されない項目</td> <td style="text-align: right;"><u>△61.3%</u></td> </tr> <tr> <td>外国税額控除等の影響</td> <td style="text-align: right;"><u>△11.8%</u></td> </tr> <tr> <td>評価性引当額の増減</td> <td style="text-align: right;"><u>15.4%</u></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td style="text-align: right;"><u>△1.4%</u></td> </tr> <tr> <td>税効果会計適用後の法人税等の負担率</td> <td style="text-align: right;"><u>△15.6%</u></td> </tr> </table>	法定実効税率	40.7%	(調整)		交際費等永久に損金に算入されない項目	2.8%	受取配当金等永久に益金に算入されない項目	<u>△61.3%</u>	外国税額控除等の影響	<u>△11.8%</u>	評価性引当額の増減	<u>15.4%</u>	その他	<u>△1.4%</u>	税効果会計適用後の法人税等の負担率	<u>△15.6%</u>	<p>2 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との差異の原因となった主な項目別の内訳</p> <p>当期は税引前当期純損失を計上しているため、差異原因の項目別内訳の記載を省略しています。</p>																																																																								
法定実効税率	40.7%																																																																																								
(調整)																																																																																									
交際費等永久に損金に算入されない項目	2.8%																																																																																								
受取配当金等永久に益金に算入されない項目	<u>△61.3%</u>																																																																																								
外国税額控除等の影響	<u>△11.8%</u>																																																																																								
評価性引当額の増減	<u>15.4%</u>																																																																																								
その他	<u>△1.4%</u>																																																																																								
税効果会計適用後の法人税等の負担率	<u>△15.6%</u>																																																																																								

(訂正後)

第140期 (自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)	第141期 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)																																																																																												
<p>1 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生 of 主な原因別の内訳</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">(繰延税金資産)</td> <td style="text-align: right;">単位：百万円</td> </tr> <tr> <td>たな卸資産</td> <td style="text-align: right;">2,095</td> </tr> <tr> <td>前払費用</td> <td style="text-align: right;">4,461</td> </tr> <tr> <td>未払賞与</td> <td style="text-align: right;">2,027</td> </tr> <tr> <td>有形固定資産</td> <td style="text-align: right;">2,193</td> </tr> <tr> <td>税務上の繰延資産</td> <td style="text-align: right;">297</td> </tr> <tr> <td>無形固定資産</td> <td style="text-align: right;">4,879</td> </tr> <tr> <td>投資有価証券評価損否認</td> <td style="text-align: right;"><u>3,253</u></td> </tr> <tr> <td>関係会社株式評価損否認</td> <td style="text-align: right;"><u>3,706</u></td> </tr> <tr> <td>貸倒損失否認</td> <td style="text-align: right;"><u>750</u></td> </tr> <tr> <td>ファンド関連損失否認</td> <td style="text-align: right;"><u>50,715</u></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td style="text-align: right;"><u>2,844</u></td> </tr> <tr> <td>繰延税金資産小計</td> <td style="text-align: right;"><u>77,220</u></td> </tr> <tr> <td>評価性引当額</td> <td style="text-align: right;"><u>△58,307</u></td> </tr> <tr> <td>繰延税金資産合計</td> <td style="text-align: right;"><u>18,913</u></td> </tr> <tr> <td>(繰延税金負債)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他有価証券評価差額金</td> <td style="text-align: right;">△3,468</td> </tr> <tr> <td>固定資産圧縮記帳積立金</td> <td style="text-align: right;">△1,790</td> </tr> <tr> <td>特別償却準備金</td> <td style="text-align: right;">△338</td> </tr> <tr> <td>前払年金費用</td> <td style="text-align: right;">△2,518</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td style="text-align: right;"><u>△53</u></td> </tr> <tr> <td>繰延税金負債合計</td> <td style="text-align: right;"><u>△8,167</u></td> </tr> <tr> <td>繰延税金資産の純額</td> <td style="text-align: right;"><u>10,746</u></td> </tr> </table> <p>上記には金融資産の損失の分離および解消に係る処理を訂正したことにより発生したものが含まれていますが、訂正報告書提出日現在において、法人税の取り扱いが未確定であり、一時差異として取り扱われるか否か不明です。なお、当該一時差異については、全額評価性引当額を計上しています。</p>	(繰延税金資産)	単位：百万円	たな卸資産	2,095	前払費用	4,461	未払賞与	2,027	有形固定資産	2,193	税務上の繰延資産	297	無形固定資産	4,879	投資有価証券評価損否認	<u>3,253</u>	関係会社株式評価損否認	<u>3,706</u>	貸倒損失否認	<u>750</u>	ファンド関連損失否認	<u>50,715</u>	その他	<u>2,844</u>	繰延税金資産小計	<u>77,220</u>	評価性引当額	<u>△58,307</u>	繰延税金資産合計	<u>18,913</u>	(繰延税金負債)		その他有価証券評価差額金	△3,468	固定資産圧縮記帳積立金	△1,790	特別償却準備金	△338	前払年金費用	△2,518	その他	<u>△53</u>	繰延税金負債合計	<u>△8,167</u>	繰延税金資産の純額	<u>10,746</u>	<p>1 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生 of 主な原因別の内訳</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">(繰延税金資産)</td> <td style="text-align: right;">単位：百万円</td> </tr> <tr> <td>たな卸資産</td> <td style="text-align: right;">2,900</td> </tr> <tr> <td>前払費用</td> <td style="text-align: right;">4,608</td> </tr> <tr> <td>未払賞与</td> <td style="text-align: right;">1,016</td> </tr> <tr> <td>有形固定資産</td> <td style="text-align: right;">2,337</td> </tr> <tr> <td>税務上の繰延資産</td> <td style="text-align: right;">602</td> </tr> <tr> <td>無形固定資産</td> <td style="text-align: right;">5,743</td> </tr> <tr> <td>投資有価証券評価損否認</td> <td style="text-align: right;"><u>8,478</u></td> </tr> <tr> <td>関係会社株式評価損否認</td> <td style="text-align: right;"><u>28,250</u></td> </tr> <tr> <td>貸倒引当金繰入否認</td> <td style="text-align: right;"><u>1,549</u></td> </tr> <tr> <td>貸倒損失否認</td> <td style="text-align: right;"><u>3,301</u></td> </tr> <tr> <td>ファンド関連損失否認</td> <td style="text-align: right;"><u>51,429</u></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td style="text-align: right;"><u>2,305</u></td> </tr> <tr> <td>繰延税金資産小計</td> <td style="text-align: right;"><u>112,518</u></td> </tr> <tr> <td>評価性引当額</td> <td style="text-align: right;"><u>△91,826</u></td> </tr> <tr> <td>繰延税金資産合計</td> <td style="text-align: right;"><u>20,692</u></td> </tr> <tr> <td>(繰延税金負債)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>固定資産圧縮記帳積立金</td> <td style="text-align: right;">△1,674</td> </tr> <tr> <td>特別償却準備金</td> <td style="text-align: right;">△155</td> </tr> <tr> <td>前払年金費用</td> <td style="text-align: right;">△3,351</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td style="text-align: right;"><u>△26</u></td> </tr> <tr> <td>繰延税金負債合計</td> <td style="text-align: right;"><u>△5,206</u></td> </tr> <tr> <td>繰延税金資産の純額</td> <td style="text-align: right;"><u>15,486</u></td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">同左</p>	(繰延税金資産)	単位：百万円	たな卸資産	2,900	前払費用	4,608	未払賞与	1,016	有形固定資産	2,337	税務上の繰延資産	602	無形固定資産	5,743	投資有価証券評価損否認	<u>8,478</u>	関係会社株式評価損否認	<u>28,250</u>	貸倒引当金繰入否認	<u>1,549</u>	貸倒損失否認	<u>3,301</u>	ファンド関連損失否認	<u>51,429</u>	その他	<u>2,305</u>	繰延税金資産小計	<u>112,518</u>	評価性引当額	<u>△91,826</u>	繰延税金資産合計	<u>20,692</u>	(繰延税金負債)		固定資産圧縮記帳積立金	△1,674	特別償却準備金	△155	前払年金費用	△3,351	その他	<u>△26</u>	繰延税金負債合計	<u>△5,206</u>	繰延税金資産の純額	<u>15,486</u>
(繰延税金資産)	単位：百万円																																																																																												
たな卸資産	2,095																																																																																												
前払費用	4,461																																																																																												
未払賞与	2,027																																																																																												
有形固定資産	2,193																																																																																												
税務上の繰延資産	297																																																																																												
無形固定資産	4,879																																																																																												
投資有価証券評価損否認	<u>3,253</u>																																																																																												
関係会社株式評価損否認	<u>3,706</u>																																																																																												
貸倒損失否認	<u>750</u>																																																																																												
ファンド関連損失否認	<u>50,715</u>																																																																																												
その他	<u>2,844</u>																																																																																												
繰延税金資産小計	<u>77,220</u>																																																																																												
評価性引当額	<u>△58,307</u>																																																																																												
繰延税金資産合計	<u>18,913</u>																																																																																												
(繰延税金負債)																																																																																													
その他有価証券評価差額金	△3,468																																																																																												
固定資産圧縮記帳積立金	△1,790																																																																																												
特別償却準備金	△338																																																																																												
前払年金費用	△2,518																																																																																												
その他	<u>△53</u>																																																																																												
繰延税金負債合計	<u>△8,167</u>																																																																																												
繰延税金資産の純額	<u>10,746</u>																																																																																												
(繰延税金資産)	単位：百万円																																																																																												
たな卸資産	2,900																																																																																												
前払費用	4,608																																																																																												
未払賞与	1,016																																																																																												
有形固定資産	2,337																																																																																												
税務上の繰延資産	602																																																																																												
無形固定資産	5,743																																																																																												
投資有価証券評価損否認	<u>8,478</u>																																																																																												
関係会社株式評価損否認	<u>28,250</u>																																																																																												
貸倒引当金繰入否認	<u>1,549</u>																																																																																												
貸倒損失否認	<u>3,301</u>																																																																																												
ファンド関連損失否認	<u>51,429</u>																																																																																												
その他	<u>2,305</u>																																																																																												
繰延税金資産小計	<u>112,518</u>																																																																																												
評価性引当額	<u>△91,826</u>																																																																																												
繰延税金資産合計	<u>20,692</u>																																																																																												
(繰延税金負債)																																																																																													
固定資産圧縮記帳積立金	△1,674																																																																																												
特別償却準備金	△155																																																																																												
前払年金費用	△3,351																																																																																												
その他	<u>△26</u>																																																																																												
繰延税金負債合計	<u>△5,206</u>																																																																																												
繰延税金資産の純額	<u>15,486</u>																																																																																												
<p>2 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との差異の原因となった主な項目別の内訳</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>法定実効税率</td> <td style="text-align: right;">40.7%</td> </tr> <tr> <td>(調整)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>交際費等永久に損金に算入されない項目</td> <td style="text-align: right;">2.8%</td> </tr> <tr> <td>受取配当金等永久に益金に算入されない項目</td> <td style="text-align: right;"><u>△62.8%</u></td> </tr> <tr> <td>外国税額控除等の影響</td> <td style="text-align: right;"><u>△12.1%</u></td> </tr> <tr> <td>評価性引当額の増減</td> <td style="text-align: right;"><u>16.8%</u></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td style="text-align: right;"><u>△1.4%</u></td> </tr> <tr> <td>税効果会計適用後の法人税等の負担率</td> <td style="text-align: right;"><u>△16.0%</u></td> </tr> </table>	法定実効税率	40.7%	(調整)		交際費等永久に損金に算入されない項目	2.8%	受取配当金等永久に益金に算入されない項目	<u>△62.8%</u>	外国税額控除等の影響	<u>△12.1%</u>	評価性引当額の増減	<u>16.8%</u>	その他	<u>△1.4%</u>	税効果会計適用後の法人税等の負担率	<u>△16.0%</u>	<p>2 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との差異の原因となった主な項目別の内訳</p> <p>当期は税引前当期純損失を計上しているため、差異原因の項目別内訳の記載を省略しています。</p>																																																																												
法定実効税率	40.7%																																																																																												
(調整)																																																																																													
交際費等永久に損金に算入されない項目	2.8%																																																																																												
受取配当金等永久に益金に算入されない項目	<u>△62.8%</u>																																																																																												
外国税額控除等の影響	<u>△12.1%</u>																																																																																												
評価性引当額の増減	<u>16.8%</u>																																																																																												
その他	<u>△1.4%</u>																																																																																												
税効果会計適用後の法人税等の負担率	<u>△16.0%</u>																																																																																												

## ④【附属明細表】

## 【有価証券明細表】

## 【その他】

(訂正前)

投資有価証券	その他有価証券	種類及び銘柄	投資口数等 (口)	貸借対照表計上額 (百万円)
		(証券投資信託受益証券) <u>Strategic Growth Asset Management</u> <u>SG Bond Plus Fund</u>	12,000	—
B.C. Consulting Service, Inc. B.C. Select Fund	168.16	712		
興銀第一ライフ・アセットマネジメント DIAMワールド・リート・インカム・オープン (毎月決算型)	1,720,740,000	426		
小計	—	<u>1,138</u>		
投資事業有限責任組合への出資 (5銘柄)	—	506		
新株予約権 (1銘柄)	—	30		
計	—	<u>1,674</u>		

(訂正後)

投資有価証券	その他有価証券	種類及び銘柄	投資口数等 (口)	貸借対照表計上額 (百万円)
		(証券投資信託受益証券) B.C. Consulting Service, Inc. B.C. Select Fund	168.16	712
興銀第一ライフ・アセットマネジメント DIAMワールド・リート・インカム・オープン (毎月決算型)	1,720,740,000	426		
小計	—	<u>1,138</u>		
投資事業有限責任組合への出資 (5銘柄)	—	506		
新株予約権 (1銘柄)	—	30		
計	—	<u>1,674</u>		